

令和元年度の地域おこし協力隊の隊員数について

- 令和元年度の地域おこし協力隊の隊員数は、前年度から10名減の5,349名となった。
(農林水産省の交付金を活用した地域おこし協力隊の隊員数を合わせると、合計では5,466名となる見込み。)
- 一方、受入自治体数は前年度から10団体増え、過去最高の1,071団体となった。

年 度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
隊員数	89人	257人	413人	617人	978人	1,511人	2,625人	3,978人	4,830人	5,359人	5,349人
						1,629人	2,799人	4,090人	4,976人	5,530人	5,466人 (見込み)
団体数	31団体	90団体	147団体	207団体	318団体	444団体	673団体	886団体	997団体	1,061団体	1,071団体

※総務省の「地域おこし協力隊推進要綱」に基づく隊員数

※平成26年度以降の隊員数の下欄は、名称を統一した旧「田舎で働き隊(農林水産省)」の隊員数(26年度：118人、27年度：174人、28年度：112人、29年度：146人、30年度：171人、R元年度：117人(見込み))と合わせたもの。上欄は特別交付税算定ベース。

参考：地域おこし協力隊について



- **制度概要**：都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・P R等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。
- **実施主体**：地方公共団体 ○ **活動期間**：概ね1年以上3年以下
- **総務省の支援**：・ **特別交付税措置** (隊員1人あたり400万円上限 等)
 - ・ **令和2年度予算(案) 1. 5億円**
 - ・ 隊員のなり手の掘り起こし (地域おこし協力隊全国サミット 等)
 - ・ 受入れ・サポート体制の強化 (地域おこし協力隊サポートデスク 等)
 - ・ 定住促進に向けた起業支援 (起業・事業化研修 等)

地域おこし協力隊の活躍先①

○隊員数5,349名 1,071自治体(10道府県1,061市町村) (令和元年度特交ベース)

都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数
北海道 (655)	函館市	1		七飯町	2		栗山町	8		猿払村	3		様似町	8		黒石市	7		滝沢市	2
	旭川市	2		鹿部町	4		月形町	5		浜頓別町	1		新ひだか町	1		五所川原市	2		雲石町	14
	室蘭市	1		森町	2		浦臼町	3		中頓別町	9		音更町	2		十和田市	1		葛巻町	5
	釧路市	3		八雲町	4		新十津川町	7		枝幸町	2		士幌町	5		つがる市	4		岩手町	4
	帯広市	2		長万部町	1		妹背牛町	4		豊富町	1		上士幌町	12		平川市	3		紫波町	7
	北見市	10		江差町	3		秩父別町	1		礼文町	3		鹿追町	4		平内町	2		矢巾町	3
	夕張市	10		上ノ国町	3		雨竜町	2		利尻町	10		新得町	10		西目屋村	5		西和賀町	7
	岩見沢市	1		厚沢部町	3		北竜町	1		利尻富士町	1		清水町	2		藤崎町	1		住田町	6
	網走市	2		乙部町	4		沼田町	8		幌延町	2		芽室町	5		田舎館村	1		山田町	1
	留萌市	5		今金町	1		鷹栖町	5		美幌町	2		中札内村	3		板柳町	2		岩泉町	7
	苫小牧市	1		せたな町	4		東神楽町	3		津別町	10		更別村	6		鶴田町	2		田野畑村	6
	美瑛市	7		島牧村	3		当麻町	3		斜里町	1		大樹町	3		野辺地町	2		普代村	2
	芦別市	2		寿都町	6		比布町	1		清里町	1		広尾町	1		七戸町	6		野田村	1
	江別市	4		黒松内町	3		愛別町	1		小清水町	2		幕別町	2		おいらせ町	1		洋野町	7
	赤平市	3		蘭越町	1		上川町	11		置戸町	1		豊頃町	1		大間町	1		一戸町	3
	紋別市	9		二セコ町	14		東川町	43		遠軽町	5		本別町	4		佐井村	4	宮城県 (155)	仙台市	4
	士別市	11		真狩村	3		美瑛町	3		湧別町	5		足寄町	8		三戸町	2		石巻市	6
	名寄市	2		留寿都村	3		上富良野町	2		滝上町	3		陸別町	2		五戸町	2		塩竈市	3
	三笠市	12		喜茂別町	2		中富良野町	5		興部町	1		浦幌町	6		田子町	1		気仙沼市	17
	根室市	4		京極町	1		南富良野町	1		西興部村	6		厚岸町	9	岩手県 (201)	盛岡市	14		白石市	3
	滝川市	2		俱知安町	2		占冠村	4		大空町	2		浜中町	1		宮古市	5		角田市	3
	砂川市	10		共和町	3		和寒町	2		豊浦町	3		標茶町	3		大船渡市	6		登米市	9
	歌志内市	3		岩内町	4		剣淵町	4		壮瞥町	1		弟子屈町	5		花巻市	12		栗原市	15
	深川市	2		神恵内村	4		下川町	9		白老町	6		鶴居村	1		北上市	8		東松島市	19
	富良野市	2		積丹町	5		美深町	6		厚真町	15		白糠町	3		久慈市	3		大崎市	1
	伊達市	1		仁木町	10		音威子府村	2		洞爺湖町	4		別海町	3		遠野市	17		七ヶ宿町	5
	石狩市	5		赤井川村	4		中川町	10		安平町	7		中標津町	6		一関市	5		村田町	2
	北斗市	1		南幌町	1		幌加内町	4		むかわ町	1		標津町	4		陸前高田市	19		柴田町	4
	当別町	1		奈井江町	2		増毛町	7		日高町	4		羅臼町	2		釜石市	19		川崎町	6
	新篠津村	2		上砂川町	5		羽幌町	3		平取町	1	青森県 (74)	青森市	1		二戸市	8		丸森町	31
	福島町	1		由仁町	1		初山別村	5		新冠町	1		弘前市	20		八幡平市	5		利府町	3
	木古内町	2		長沼町	5		天塩町	5		浦河町	4		八戸市	4		奥州市	5		大郷町	2

地域おこし協力隊の活躍先②

都道府県名	市町村名	隊員数
秋田県 (76)	加美町	6
	涌谷町	6
	南三陸町	10
	秋田市	4
	能代市	3
	大館市	17
	男鹿市	5
	湯沢市	7
	鹿角市	5
	由利本荘市	1
	大仙市	3
	北秋田市	5
	にかほ市	3
	仙北市	4
	小坂町	1
	上小阿仁村	1
	藤里町	6
	三種町	2
	八峰町	1
	五城目町	1
	羽後町	6
	東成瀬村	1
山形県 (109)	米沢市	3
	鶴岡市	4
	酒田市	4
	新庄市	4
	寒河江市	3
	上山市	6
	村山市	4
	長井市	5
	天童市	3
	東根市	1

都道府県名	市町村名	隊員数
福島県 (189)	尾花沢市	3
	中山町	4
	河北町	4
	西川町	4
	朝日町	4
	大江町	3
	大石田町	4
	金山町	1
	最上町	2
	真室川町	3
	鮭川村	2
	高島町	4
	川西町	9
	小国町	3
	白鷹町	6
	飯豊町	1
	三川町	1
	庄内町	10
	遊佐町	4
	福島県★	19
	福島市	3
	郡山市	2
	いわき市	6
	白河市	3
	喜多方市	6
	二本松市	9
	田村市	1
	南相馬市	14
	伊達市	4
	桑折町	2
	国見町	3
	大玉村	2

都道府県名	市町村名	隊員数
茨城県 (92)	下郷町	2
	天栄村	2
	檜枝岐村	1
	只見町	7
	南会津町	3
	北塩原村	2
	西会津町	10
	磐梯町	3
	猪苗代町	9
	湯川村	2
	柳津町	6
	三島町	5
	金山町	5
	昭和村	6
	会津美里町	7
	矢吹町	1
	矢祭町	5
	埴町	4
	鮫川村	1
	玉川村	6
	平田村	4
	古殿町	1
	浅川町	2
	小野町	5
	檜葉町	1
	川内村	4
	浪江町	6
	葛尾村	3
	飯舘村	2
茨城県★	茨城県★	5
	日立市	1
	石岡市	4

都道府県名	市町村名	隊員数
栃木県 (92)	龍ヶ崎市	3
	下妻市	3
	常総市	1
	常陸太田市	4
	高萩市	7
	北茨城市	2
	笠間市	6
	鹿嶋市	1
	潮来市	2
	常陸大宮市	3
	筑西市	1
	稲敷市	5
	桜川市	4
	行方市	2
	銚田市	2
	茨城町	3
	大洗町	3
	城里町	15
	東海村	1
	大子町	9
	境町	4
	利根町	1
	足利市	4
	栃木市	6
	佐野市	8
	鹿沼市	3
	日光市	7
	小山市	3
	真岡市	2
	大田原市	7
	矢板市	7
	那須塩原市	4

都道府県名	市町村名	隊員数
群馬県 (122)	さくら市	4
	那須烏山市	5
	下野市	3
	上三川町	1
	益子町	9
	茂木町	2
	市貝町	1
	壬生町	3
	野木町	1
	塩谷町	2
	那須町	4
	那珂川町	6
	前橋市	10
	桐生市	5
	沼田市	2
	渋川市	3
	藤岡市	1
	富岡市	3
	安中市	3
	みどり市	10
	上野村	22
	神流町	1
	下仁田町	5
	南牧村	5
	甘楽町	6
	中之条町	7
	長野原町	13
	嬬恋村	4
	高山村	3
	東吾妻町	4
	片品村	3
	川場村	4

都道府県名	市町村名	隊員数
埼玉県 (35)	昭和村	3
	みなかみ町	4
	玉村町	1
	秩父市	11
	小川町	1
	ときがわ町	2
	横瀬町	7
	皆野町	2
	長瀬町	1
	小鹿野町	7
	東秩父村	2
	神川町	2
千葉県 (52)	館山市	5
	勝浦市	1
	鴨川市	8
	富津市	1
	南房総市	8
	いすみ市	15
	長南町	1
	大多喜町	5
	御宿町	4
	鋸南町	4
東京都 (18)	檜原村	6
	奥多摩町	3
	大島町	1
	利島村	4
	神津島村	2
	八丈町	2
神奈川県 (1)	清川村	1
新潟県 (191)	新潟市	1
	長岡市	16
	三条市	34

都道府県名	市町村名	隊員数
富山県 (56)	柏崎市	4
	新発田市	10
	小千谷市	11
	十日町市	14
	見附市	2
	村上市	8
	燕市	5
	糸魚川市	4
	妙高市	1
	五泉市	3
	上越市	7
	阿賀野市	1
	佐渡市	12
	魚沼市	6
	胎内市	4
	弥彦村	2
富山県 (56)	阿賀町	12
	出雲崎町	1
	湯沢町	9
	津南町	4
	関川村	4
	粟島浦村	16
	富山市	3
	魚津市	1
	氷見市	8
	黒部市	2
富山県 (56)	砺波市	1
	小矢部市	5
	南砺市	8
	射水市	1
	上市町	3
富山県 (56)	立山町	5

地域おこし協力隊の活躍先③

都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数	都道府県名	市町村名	隊員数
石川県 (72)	入善町	2	長野県 (422)	都留市	9		佐久市	5		豊丘村	18		下呂市	7	三重県 (94)	豊根村	4	兵庫県 (118)	南丹市	8	京都府 (50)	京都府★	1	奈良県 (124)	奈良県★	4	山梨県 (104)	甲府市	3
	朝日町	17		山梨市	2		千曲市	2		大鹿村	6		揖斐川町	1		松阪市	1		井出町	3		京都市	2		奈良市	5		富士吉田市	6
	金沢市	2		大月市	3		東御市	13		上松町	7		七宗町	2		尾鷲市	11		宇治田原町	2		福知山市	3		五條市	3			
	七尾市	4		韮崎市	4		安曇野市	3		南木曽町	7		八百津町	5		鳥羽市	5		笠置町	2		舞鶴市	1		宇陀市	11			
	小松市	7		南アルプス市	10		小海町	5		木祖村	2		白川町	8		熊野市	7		和束町	2		綾部市	2		山添村	3			
	輪島市	2		北杜市	28		南相木村	5		王滝村	6		東白川村	7		いなべ市	34		南山城村	2		宮津市	7		山添村	3			
	珠洲市	6		甲斐市	3		北相木村	2		木曽町	5		白川村	2		志摩市	4		京丹波町	5		京丹波市	7		曾爾村	6			
	加賀市	20		上野原市	3		佐久穂町	4		麻績村	9		静岡市	6		伊賀市	1		伊根町	1		設楽町	5						
	羽咋市	7		甲州市	3		軽井沢町	3		生坂村	8		浜松市	8		明和町	5		与謝野町	2		東栄町	2						
	能美市	2		中央市	1		御代田町	3		山形村	4		沼津市	4		大台町	3		千早赤阪村	2		伊豆市	6						
	内灘町	1		市川三郷町	2		立科町	5		朝日村	5		伊東市	2		玉城町	1		姫路市	2		御前崎市	1						
	志賀町	2		早川町	4		青木村	1		筑北村	12		島田市	4		大紀町	2		洲本市	10		焼津市	2						
	宝達志水町	3		身延町	6		長和町	5		池田町	7		焼津市	2		南伊勢町	7		豊岡市	18		藤枝市	10						
	中能登町	3		西桂町	1		下諏訪町	5		松川村	6		下田市	5		紀北町	3		丹波篠山市	9		伊豆市	6						
	穴水町	6		富士河口湖町	2		富士見町	8		白馬村	10		伊豆市	6		御浜町	6		養父市	9		紀宝町	4						
	能登町	7		小菅村	12		原村	2		小谷村	12		伊豆市	6		紀宝町	4		丹波市	11		御前崎市	1						
	福井市	2		丹波山村	2		辰野町	9		小布施町	4		御前崎市	1		彦根市	3		南あわじ市	6		御前崎市	1						
福井県 (44)	小浜市	2		長野市	18	岐阜県 (57)	箕輪町	3		山ノ内町	4	静岡県 (83)	菊川市	1	滋賀県 (43)	長浜市	11	京都府 (50)	朝来市	6		伊豆の國市	4	奈良県 (124)	奈良市	5	山梨県 (104)	甲府市	3
	大野市	6		松本市	1		飯島町	14		木島平村	3		伊豆の國市	4		近江八幡市	3		淡路市	10		牧之原市	1		奈良市	5		若狭町	2
	勝山市	4		上田市	6		南箕輪村	3		野沢温泉村	4		牧之原市	1		甲賀市	1		宍粟市	6		東伊豆町	5		奈良市	5		若狭町	2
	鯖江市	4		岡谷市	2		中川村	5		信濃町	4		河津町	3		湖南市	14		多可町	3		南伊豆町	3		奈良市	5		若狭町	2
	あわら市	2		飯田市	6		宮田村	5		小川村	9		河津町	3		高島市	1		市川町	1		松崎町	6		奈良市	5		若狭町	2
	越前市	1		諏訪市	2		松川町	7		飯綱町	8		南伊豆町	3		東近江市	6		神河町	7		西伊豆町	6		奈良市	5		若狭町	2
	坂井市	2		須坂市	5		高森町	1		栄村	6		松崎町	6		米原市	3		佐用町	6		松崎町	6		奈良市	5		若狭町	2
	池田町	5		小諸市	7		阿智村	3		大垣市	2		西伊豆町	6		愛荘町	1		香美町	6		小山町	1		奈良市	5		若狭町	2
	南越前町	4		伊那市	10		平谷村	7		関市	5		小山町	1		京都府★	1		新温泉町	8		吉田町	2		奈良市	5		若狭町	2
	越前町	2		駒ヶ根市	4		根羽村	1		中津川市	1		吉田町	2		京都市	2		奈良市	5		川根本町	1		奈良市	5		若狭町	2
	高浜町	2		中野市	6		下條村	2		恵那市	2		川根本町	1		福知山市	3		奈良市	5		森町	2		奈良市	5		若狭町	2
	おい町	6		大町市	7		売木村	7		山県市	3		森町	2		舞鶴市	1		奈良市	5		新城市	2		奈良市	5		若狭町	2
	若狭町	2		飯山市	7		天龍村	7		飛驒市	3		新城市	2		綾部市	2		奈良市	5		設楽町	5		奈良市	5		若狭町	2
	甲府市	3		茅野市	14		泰阜村	3		本巢市	1		設楽町	5		京丹後市	7		奈良市	5		東栄町	2		奈良市	5		若狭町	2
	富士吉田市	6		塩尻市	8		喬木村	5		郡上市	8		東栄町	2		京丹後市	7		奈良市	5		東栄町	2		奈良市	5		若狭町	2

地域おこし協力隊の活躍先④

都道府県名	市町村名	隊員数
	御杖村	6
	明日香村	3
	吉野町	13
	大淀町	6
	下市町	1
	黒滝村	9
	天川村	9
	野迫川村	5
	十津川村	5
	下北山村	7
	上北山村	8
	川上村	11
	東吉野村	9
和歌山県 (53)	和歌山市	1
	海南市	6
	橋本市	2
	田辺市	6
	紀の川市	2
	紀美野町	6
	かつらぎ町	4
	有田川町	1
	美浜町	2
	由良町	2
	みなべ町	1
	日高川町	4
	白浜町	3
	上富田町	1
	那智勝浦町	6
	古座川町	4
	北山村	1
	串本町	1
	鳥取市	5

都道府県名	市町村名	隊員数
鳥取県 (81)	米子市	3
	倉吉市	3
	境港市	1
	岩美町	2
	若桜町	5
	智頭町	11
	八頭町	1
	三朝町	2
	湯梨浜町	5
	琴浦町	6
	北栄町	11
	大山町	1
	南部町	4
	伯耆町	2
	日南町	5
	日野町	11
島根県 (182)	江府町	3
	松江市	9
	浜田市	1
	出雲市	4
	益田市	3
	大田市	3
	安来市	4
	雲南市	5
	奥出雲町	7
	飯南町	11
	川本町	17
	美郷町	14
	邑南町	21
	津和野町	22
	吉賀町	7
	海士町	20

都道府県名	市町村名	隊員数
	西ノ島町	12
	知夫村	11
	隠岐の島町	11
岡山県 (171)	岡山市	9
	倉敷市	10
	津山市	4
	笠岡市	5
	井原市	18
	高梁市	7
	新見市	1
	備前市	10
	瀬戸内市	8
	赤磐市	3
	真庭市	9
	美作市	10
	浅口市	2
	和気町	11
	矢掛町	6
広島県 (68)	新庄村	3
	鏡野町	1
	勝央町	1
	西粟倉村	31
	久米南町	5
	美咲町	5
	吉備中央町	12
	広島市	2
	呉市	4
	三原市	9
	尾道市	3
	福山市	1
	府中市	1
	三次市	6

都道府県名	市町村名	隊員数
	庄原市	3
	東広島市	10
	安芸高田市	5
	江田島市	4
	安芸太田町	5
	北広島町	1
	大崎上島町	6
	世羅町	4
	神石高原町	4
山口県 (88)	下関市	2
	宇部市	4
	山口市	18
	萩市	26
	防府市	1
	岩国市	6
	光市	1
	長門市	10
	柳井市	2
	美祢市	2
	山陽小野田市	1
	周防大島町	4
	上関町	1
	田布施町	2
	平生町	2
徳島県 (60)	阿武町	6
	徳島県★	3
	阿南市	7
	阿波市	2
	美馬市	5
	三好市	2
	勝浦町	6
	上勝町	3

都道府県名	市町村名	隊員数
	佐那河内村	3
	那賀町	9
	牟岐町	2
	美波町	4
	海陽町	4
	藍住町	4
	上板町	4
	東みよし町	2
香川県 (43)	香川県★	2
	高松市	6
	善通寺市	4
	さぬき市	2
	東かがわ市	4
	三豊市	5
	土庄町	5
	小豆島町	1
	直島町	2
	綾川町	1
	琴平町	5
	多度津町	3
	まんのう町	3
愛媛県 (118)	松山市	5
	今治市	14
	宇和島市	6
	八幡浜市	5
	新居浜市	3
	西条市	13
	大洲市	4
	四国中央市	4
	西予市	16
	東温市	10
	上島町	5

都道府県名	市町村名	隊員数
	久万高原町	9
	砥部町	2
	内子町	4
	伊方町	6
	松野町	7
	鬼北町	1
	愛南町	4
高知県 (206)	室戸市	6
	安芸市	5
	南国市	4
	土佐市	6
	須崎市	9
	宿毛市	10
	土佐清水市	6
	四万十市	7
	香南市	12
	香美市	4
	東洋町	3
	奈半利町	5
	田野町	3
	安田町	1
	北川村	4
	馬路村	8
	本山町	7
	大豊町	2
	土佐町	8
	大川村	5
	いの町	8
	仁淀川町	4
	中土佐町	5
	佐川町	28
	越知町	6

都道府県名	市町村名	隊員数
	日高村	7
	津野町	5
	四万十町	17
	大月町	4
	三原村	2
	黒潮町	5
福岡県 (135)	大牟田市	1
	久留米市	3
	田川市	1
	柳川市	12
	八女市	9
	筑後市	5
	大川市	4
	豊前市	3
	小郡市	2
	宗像市	5
	福津市	1
	うきは市	10
	嘉麻市	2
	朝倉市	1
	みやま市	6
	糸島市	5
	那珂川市	1
	篠栗町	1
	新宮町	4
	小竹町	2
	桂川町	3
	筑前町	2
	東峰村	8
	大刀洗町	3
	大木町	5
	広川町	7

地域おこし協力隊の活躍先⑤

都道府県名	市町村名	隊員数
	香春町	4
	添田町	4
	糸田町	2
	川崎町	2
	大任町	3
	赤村	4
	福智町	3
	みやこ町	2
	上毛町	3
	築上町	2
佐賀県 (40)	佐賀県★	8
	佐賀市	5
	多久市	1
	伊万里市	3
	武雄市	1
	鹿島市	1
	基山町	3
	上峰町	1
	みやき町	12
	玄海町	1
長崎県 (74)	有田町	3
	大町町	1
	長崎県★	1
	長崎市	2
	佐世保市	8
	島原市	4
	平戸市	4
	松浦市	1
	対馬市	9
	壱岐市	14
	五島市	7
	西海市	2

都道府県名	市町村名	隊員数
	雲仙市	5
	東彼杵町	2
	川棚町	1
	波佐見町	2
	小値賀町	8
	佐々町	3
	新上五島町	1
熊本県 (165)	熊本県★	1
	人吉市	1
	荒尾市	4
	水俣市	1
	玉名市	1
	山鹿市	5
	菊池市	10
	宇土市	3
	上天草市	7
	宇城市	4
	天草市	12
	合志市	4
	美里町	3
	玉東町	1
	南関町	3
	長洲町	1
	和水町	3
	大津町	2
	南小国町	4
	小国町	2
	産山村	5
	高森町	14
	西原村	3
	南阿蘇村	19
	御船町	13

都道府県名	市町村名	隊員数
	益城町	1
	甲佐町	4
	山都町	5
	芦北町	5
	津奈木町	3
	錦町	2
	多良木町	1
	湯前町	1
	水上村	5
	相良村	1
	五木村	3
	山江村	1
	球磨村	3
	あさぎり町	3
	苓北町	1
大分県 (151)	大分市	8
	中津市	12
	日田市	23
	佐伯市	14
	臼杵市	10
	津久見市	2
	竹田市	27
	豊後高田市	7
	杵築市	6
	宇佐市	12
	豊後大野市	5
	由布市	3
	国東市	12
	日出町	1
	九重町	4
	玖珠町	5
	都城市	5

都道府県名	市町村名	隊員数
	延岡市	6
	日南市	7
	小林市	6
	串間市	8
	えびの市	2
	三股町	4
	高原町	1
	高鍋町	1
	新富町	11
	西米良村	5
宮崎県 (121)	木城町	1
	川南町	5
	都農町	26
	門川町	3
	椎葉村	11
	美郷町	3
	高千穂町	6
	日之影町	8
	五ヶ瀬町	2
鹿児島県 (171)	鹿児島市	1
	鹿屋市	3
	枕崎市	3
	阿久根市	3
	出水市	5
	指宿市	7
	西之表市	11
	薩摩川内市	11
	日置市	2
	曾於市	3
	霧島市	2
	いちき串木野市	5
	志布志市	4

都道府県名	市町村名	隊員数
	奄美市	2
	南九州市	5
	伊佐市	6
	三島村	4
	十島村	16
	さつま町	3
	長島町	9
	湧水町	2
	大崎町	7
	東串良町	2
	錦江町	4
	南大隅町	2
	肝付町	2
	中種子町	3
	南種子町	6
	屋久島町	3
	大和村	1
	宇検村	4
	瀬戸内町	6
	龍郷町	2
	喜界町	1
	徳之島町	4
	天城町	6
	伊仙町	5
	和泊町	2
沖縄県 (78)	知名町	2
	与論町	2
	沖縄県★	2
	石垣市	6
	糸満市	1
	沖縄市	1
	うるま市	2

都道府県名	市町村名	隊員数
	宮古島市	3
	国頭村	4
	大宜味村	1
	東村	1
	今帰仁村	2
	伊江村	1
	北中城村	8
	中城村	2
	与那原町	2
	粟国村	5
	渡名喜村	2
	北大東村	2
	久米島町	20
	多良間村	4
	竹富町	9
	合計	5,349

【参考】
平成30年度 隊員数5,359名 1,061自治体(11道府県1,050市町村)
平成29年度 隊員数4,830名 997自治体(12道府県985市町村)
平成28年度 隊員数3,978名 886自治体(11府県875市町村)
平成27年度 隊員数2,625名 673自治体(9府県664市町村)
平成26年度 隊員数1,511名 444自治体(7府県437市町村)
平成25年度 隊員数 978名 318自治体(4府県314市町村)
平成24年度 隊員数 617名 207自治体(3府県204市町村)
平成23年度 隊員数 413名 147自治体(3府県144市町村)
平成22年度 隊員数 257名 90自治体(2県88市町村)
平成21年度 隊員数 89名 31自治体(1県30市町村)

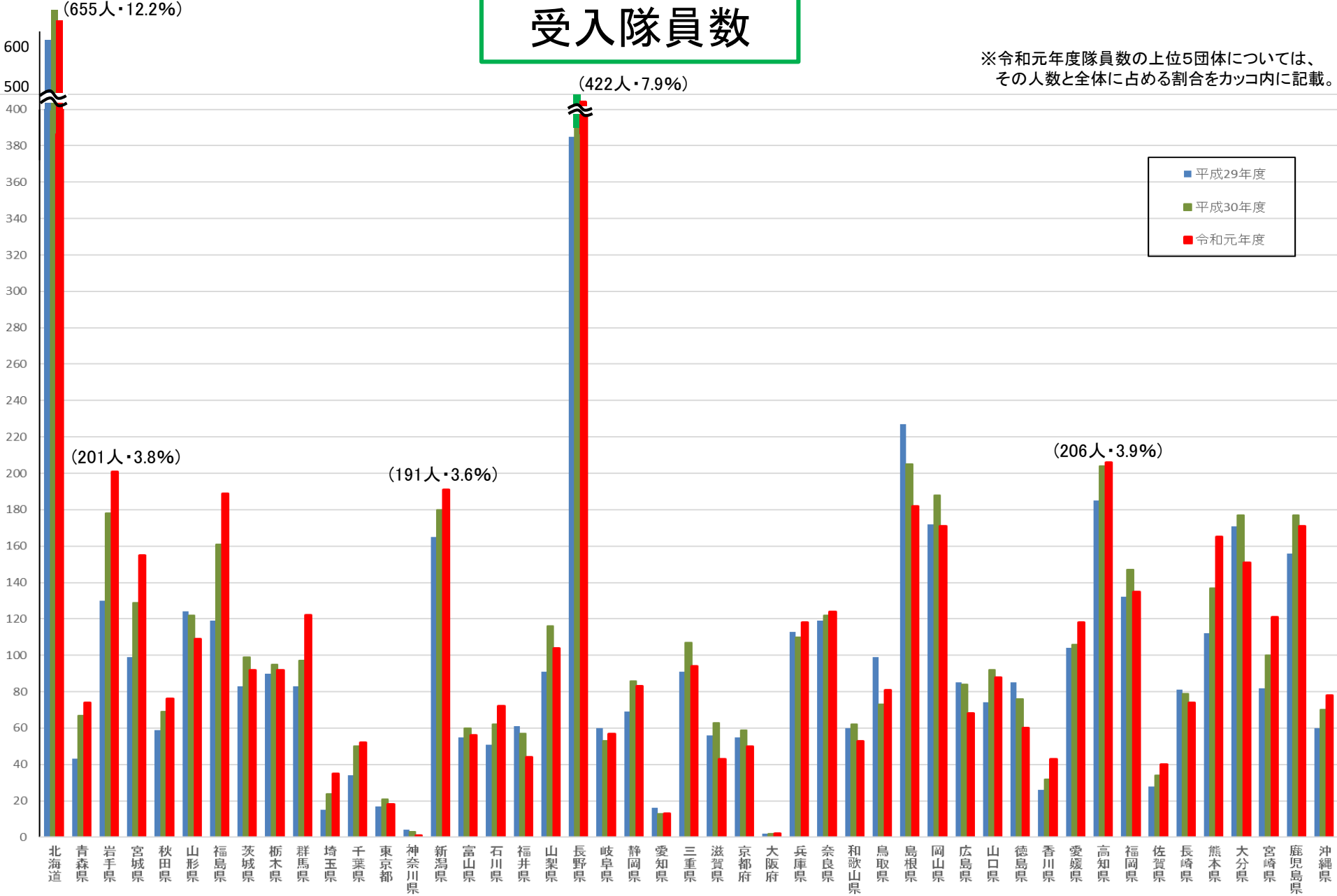
表中の★は、道府県が直接実施

都道府県別の受入隊員数（令和元年度特交ベース）

受入隊員数

※令和元年度隊員数の上位5団体については、
その人数と全体に占める割合をカッコ内に記載。

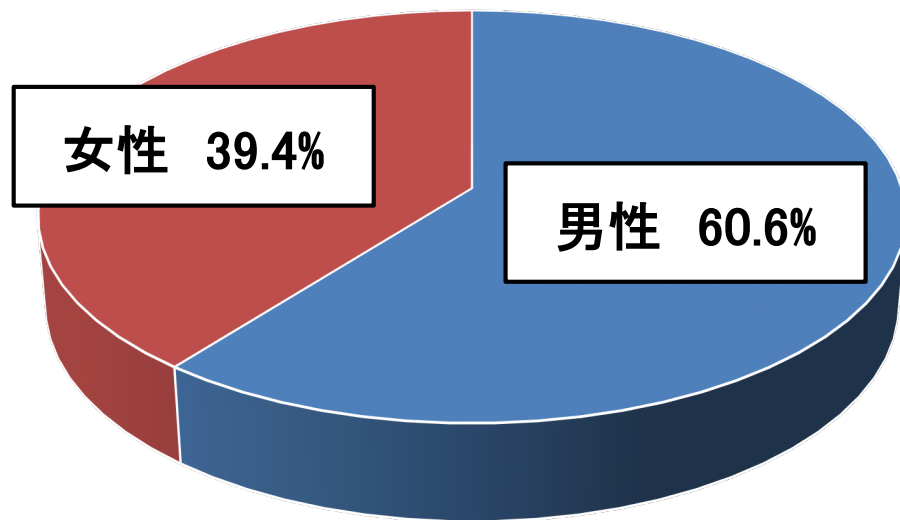
隊員数（人）



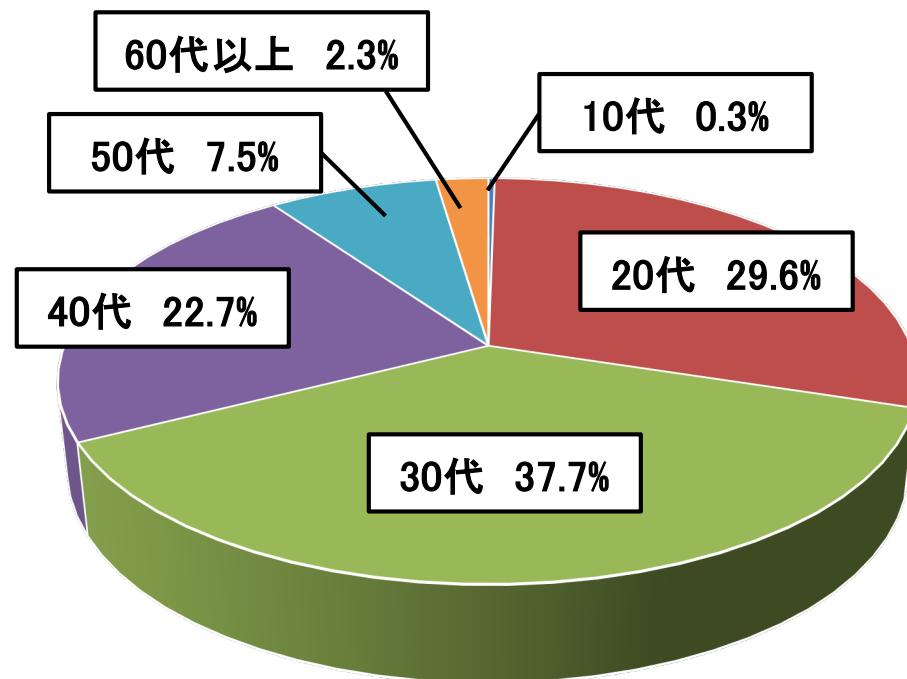
男女比・年齢構成

(令和元年度特交ベース)

男女比



年齢構成



地域おこし協力隊のこれまで10年間の 取組状況に係る調査結果



令和2年3月27日
地域力創造グループ
地域自立応援課

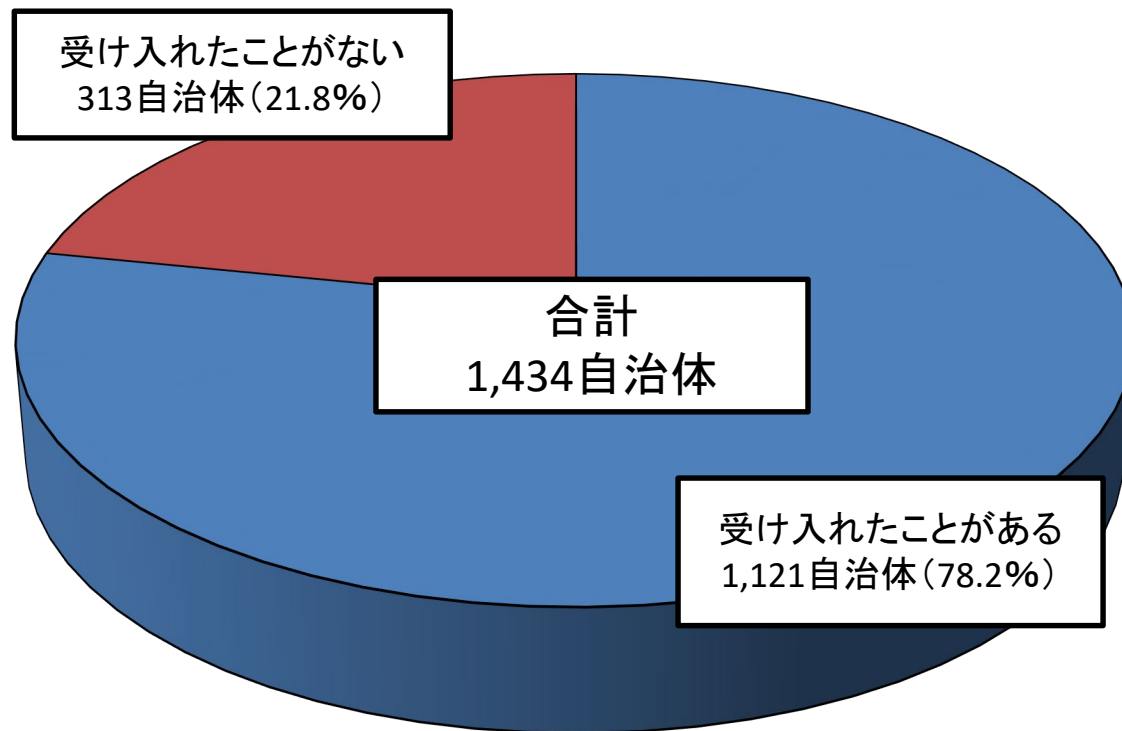
①自治体編

地域おこし協力隊に係る取組状況調査【自治体編】

○調査概要

平成31年3月31日時点で、地域おこし協力隊の委嘱が可能である1,434自治体（47都道府県1,387市町村）を対象に、地域おこし協力隊制度創設からこれまでの10年間の取組状況調査を実施。

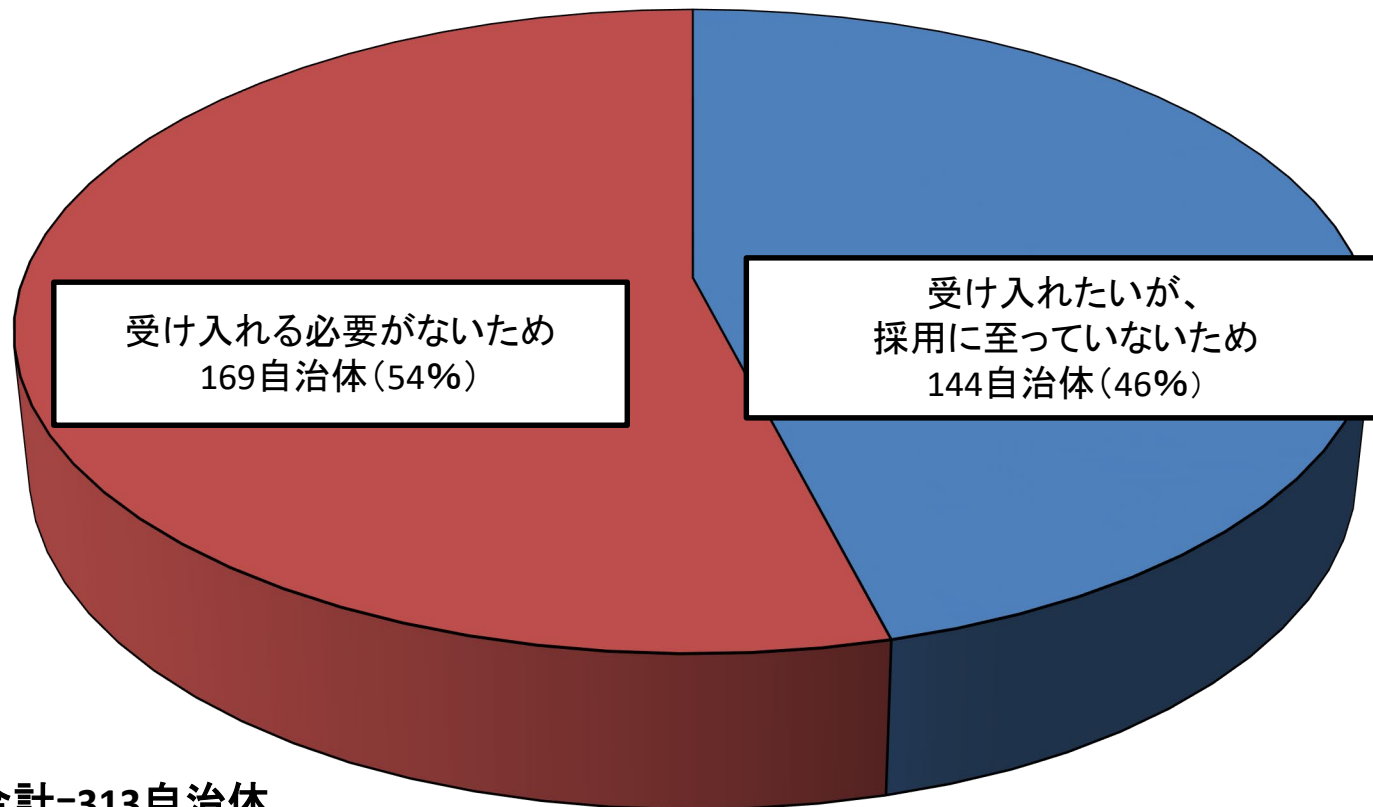
【これまでの地域おこし協力隊の受入れ経験の有無について】



これまでに隊員を受け入れたことがない自治体について

隊員を受け入れたことがない自治体について、受け入れる必要がないと考えている自治体は54%、受け入れたいが採用に至っていない自治体は46%。

【これまでに隊員を受け入れていない理由】

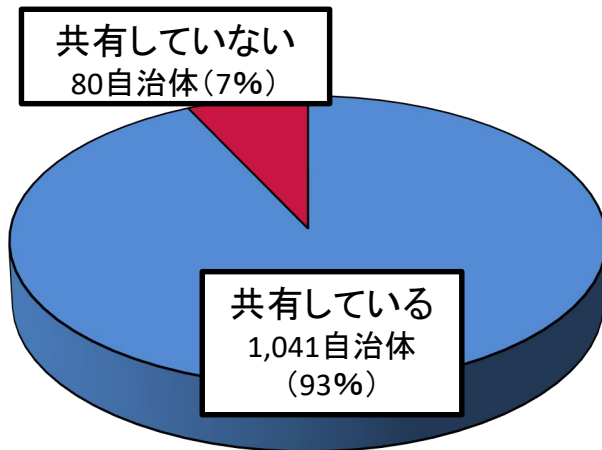


合計=313自治体

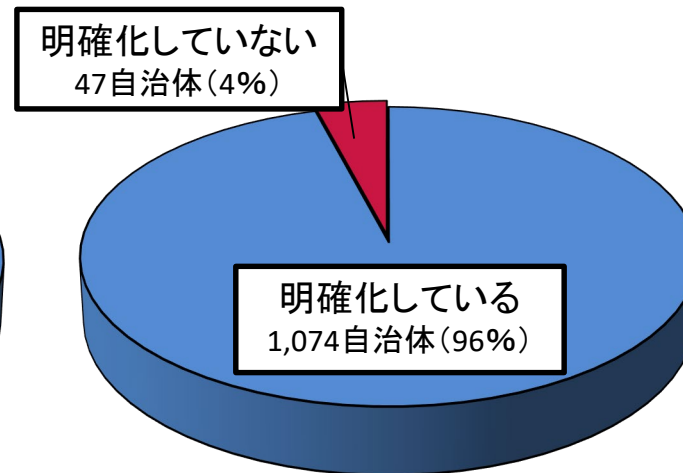
隊員の受入れ・サポート体制について①

行政内部で、協力隊の意義や狙いの共有、受入目的の明確化は9割以上の自治体でなされているが、隊員希望者の事前来訪等の機会を作っているのは17%。

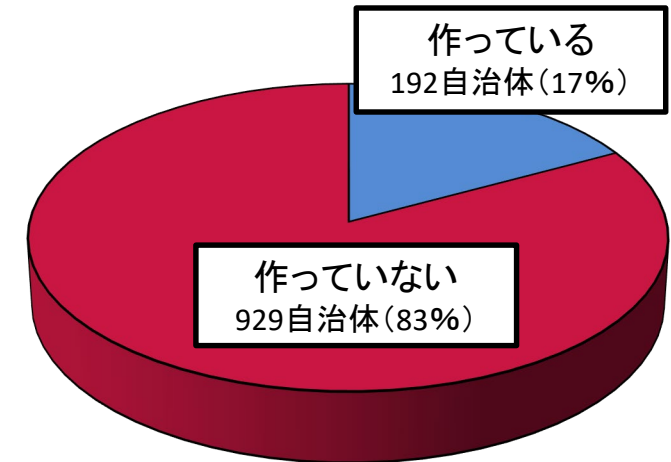
【行政内部での協力隊の
意義や狙いの共有】



【隊員の受入目的の明確化】



【「おためし地域おこし協力隊」のような、
隊員希望者の事前来訪等の機会】

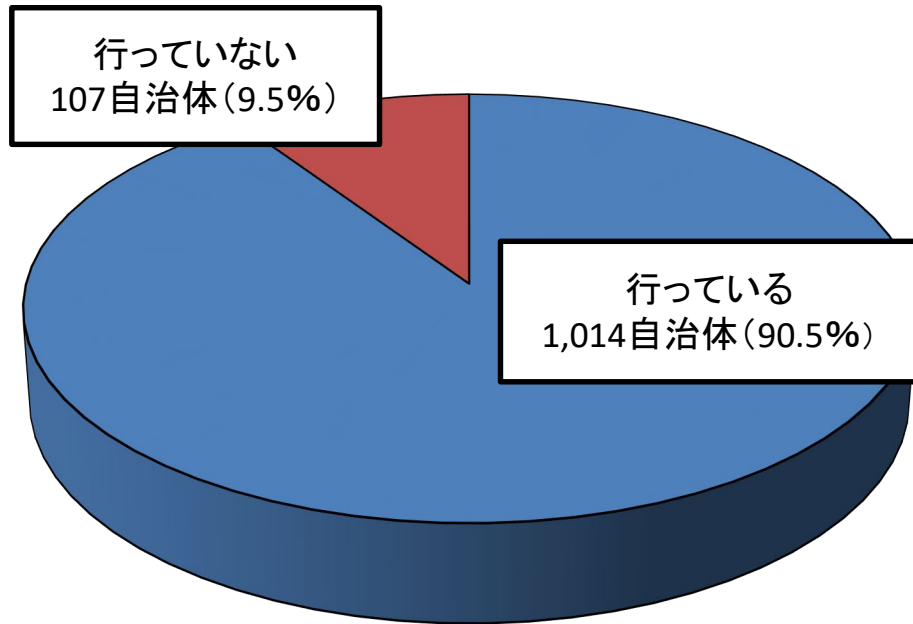


合計 = 1,121自治体

隊員の受入れ・サポート体制について②

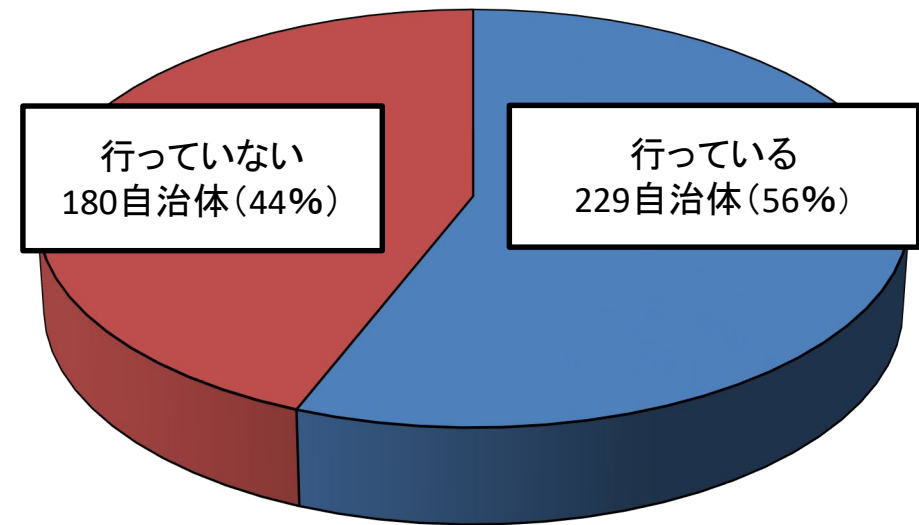
行政や予算の仕組みの説明を、隊員に対して行っている自治体は約9割で、
受入地域を特定している場合に当該地域に対して行っているのは約6割。

【対隊員】



合計 = 1,121自治体

【対受入地域】

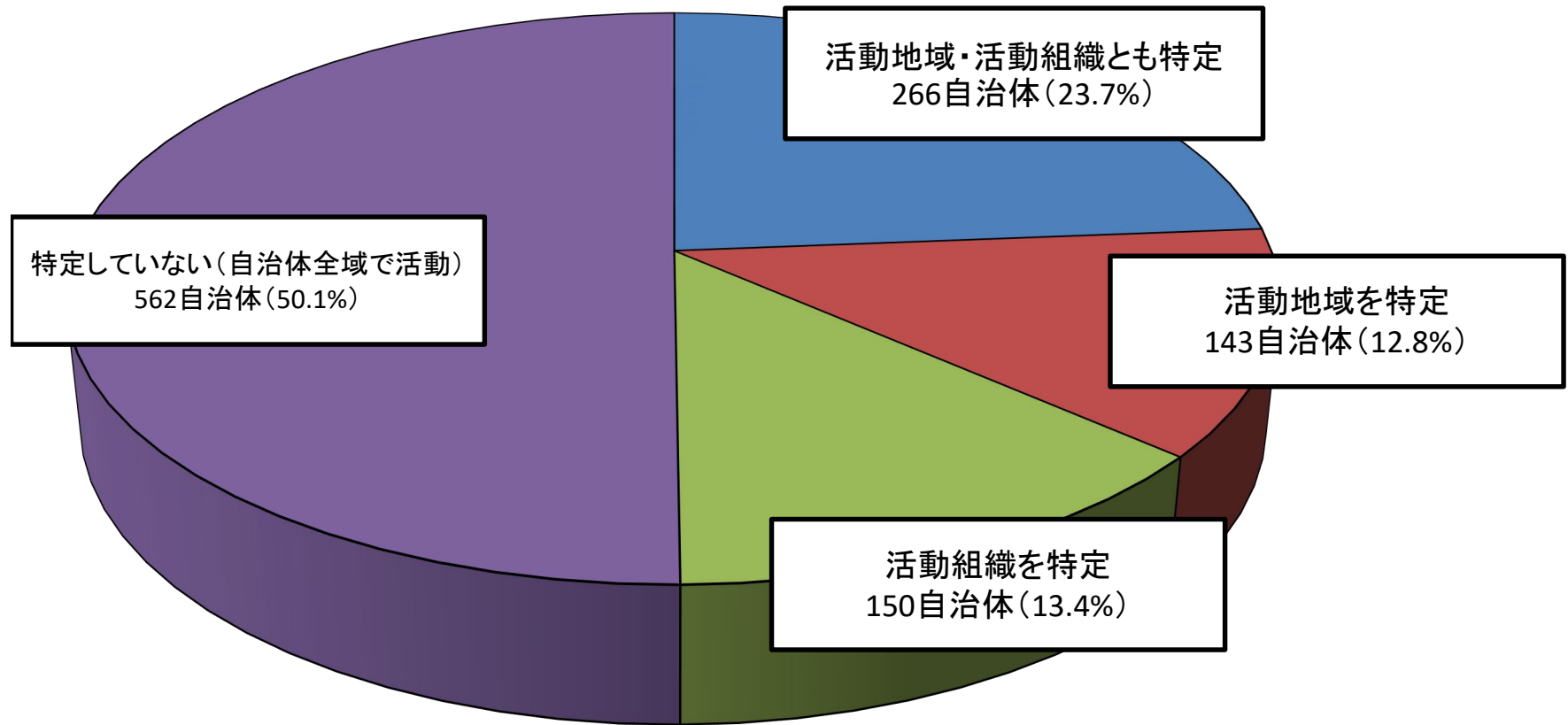


合計 = 409自治体 (※)

※活動地域を特定している自治体 (次ページ参照)

隊員の受入れ・サポート体制について③

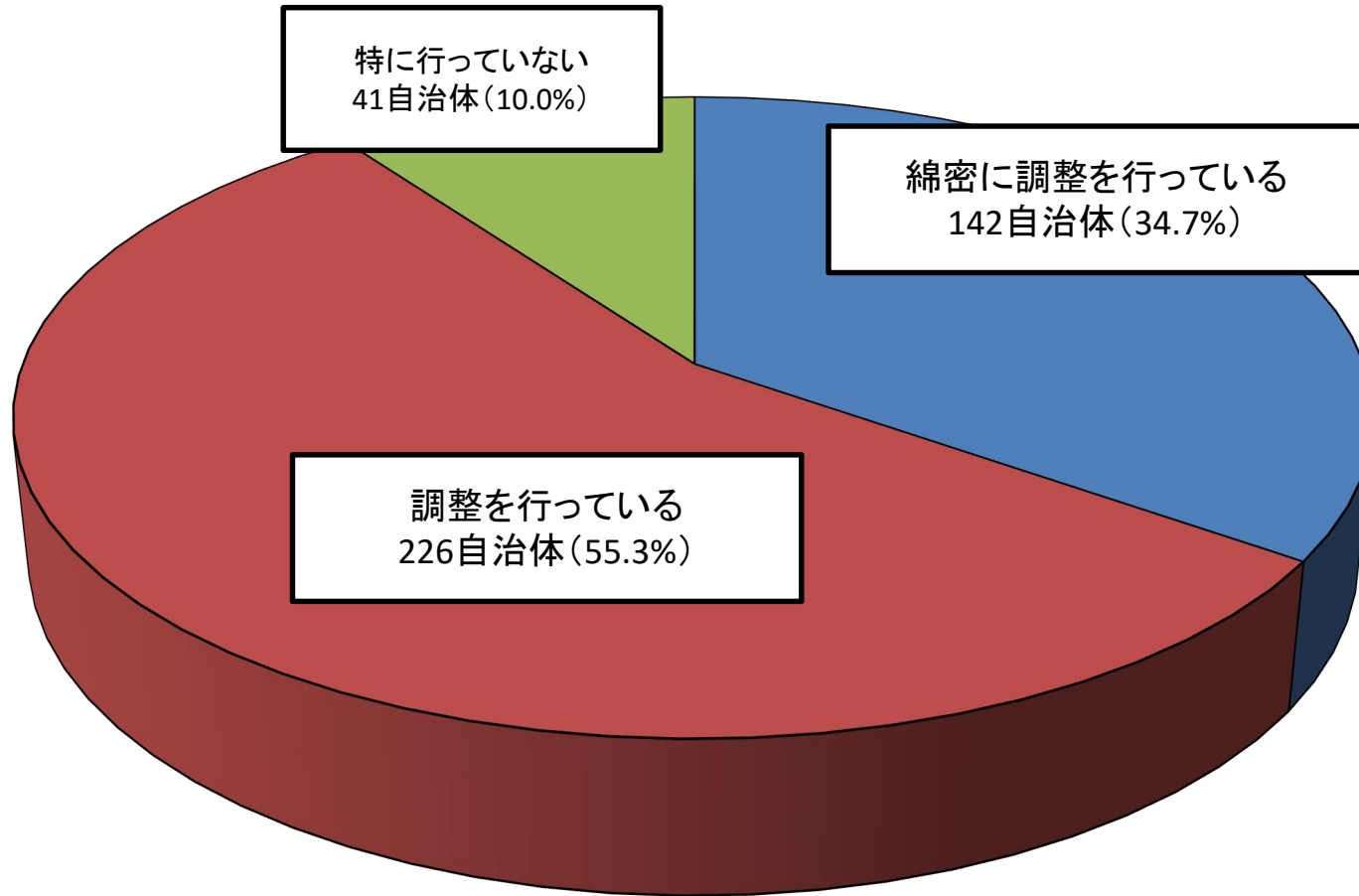
約 5 割の自治体は、活動地域・活動組織のいずれか又は両方を特定。



合計 = 1,121自治体

隊員の受入れ・サポート体制について③

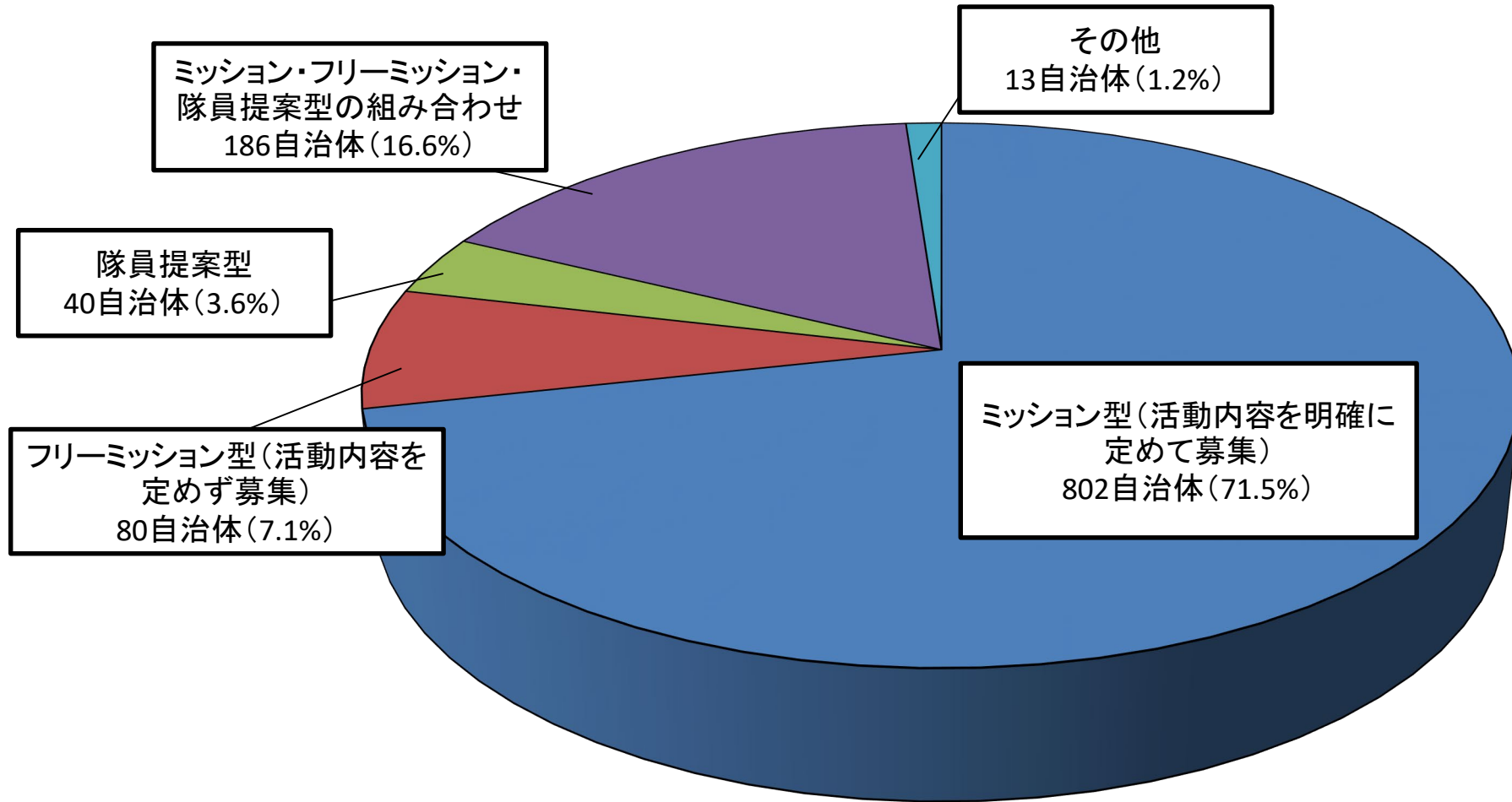
活動地域を特定している自治体の約9割は、
受入前に受入地域と何らかの調整を行っている。



合計 = 409自治体

隊員の受入れ・サポート体制について④

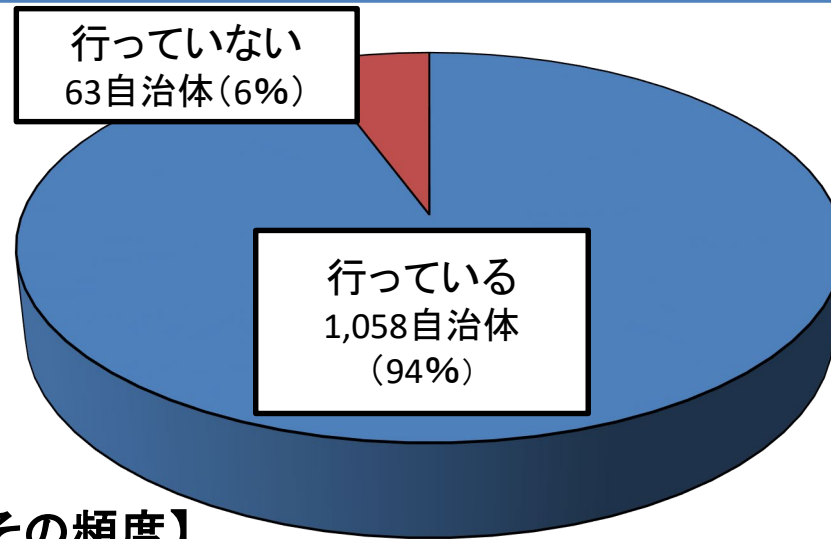
隊員の募集形態について、**約 7 割の自治体がミッション型**で募集。



合計 = 1,121自治体

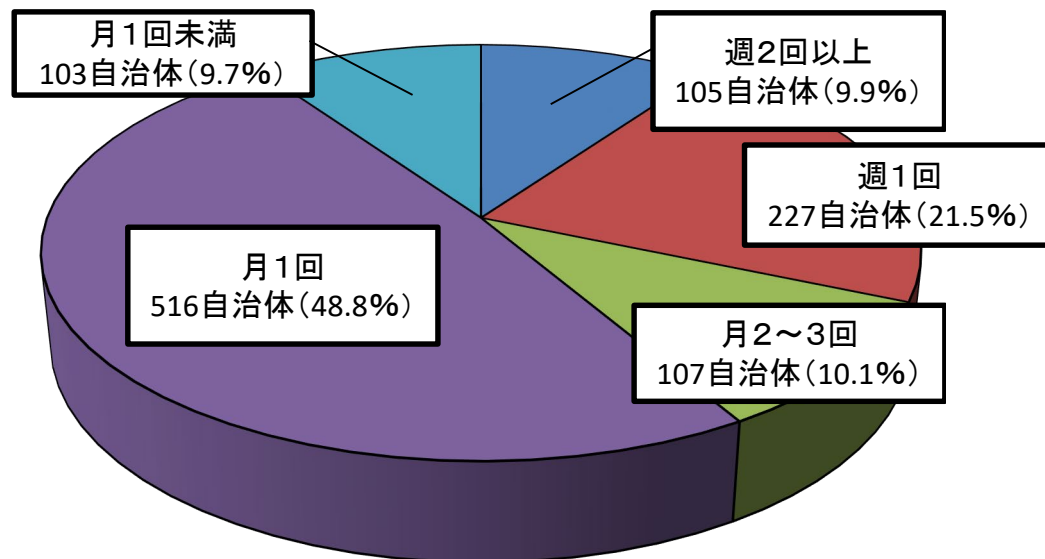
隊員の受入れ・サポート体制について⑤

94%の自治体において、職員と隊員との定期的な情報交換を実施。

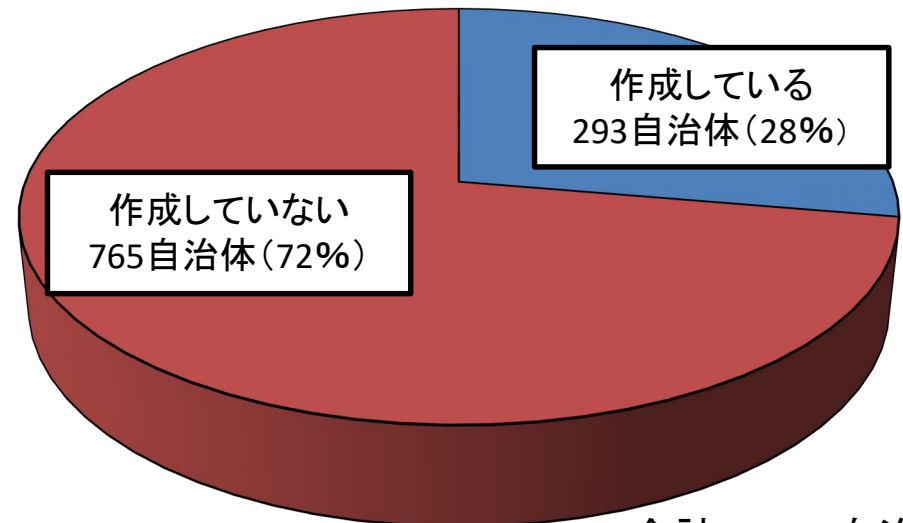


合計=1,122自治体

【(行っている場合)その頻度】



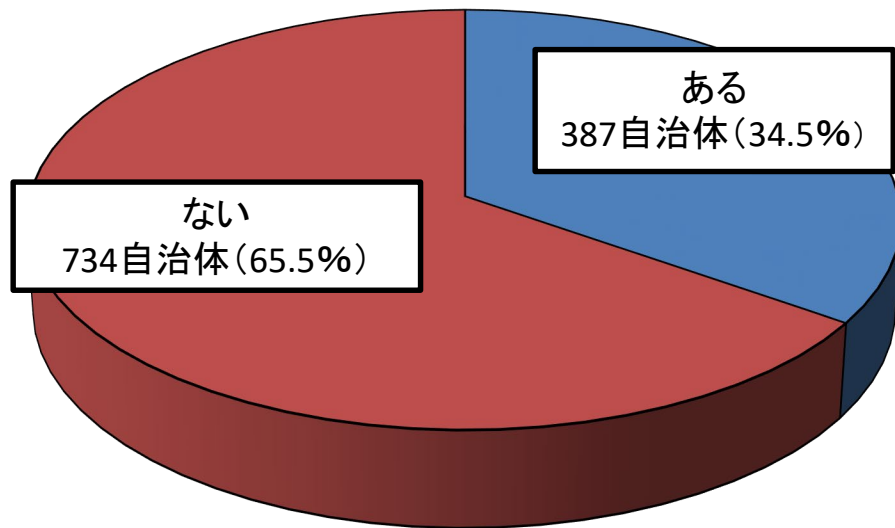
【面談シートや隊員のカルテ等の作成】



合計=1,058自治体 9

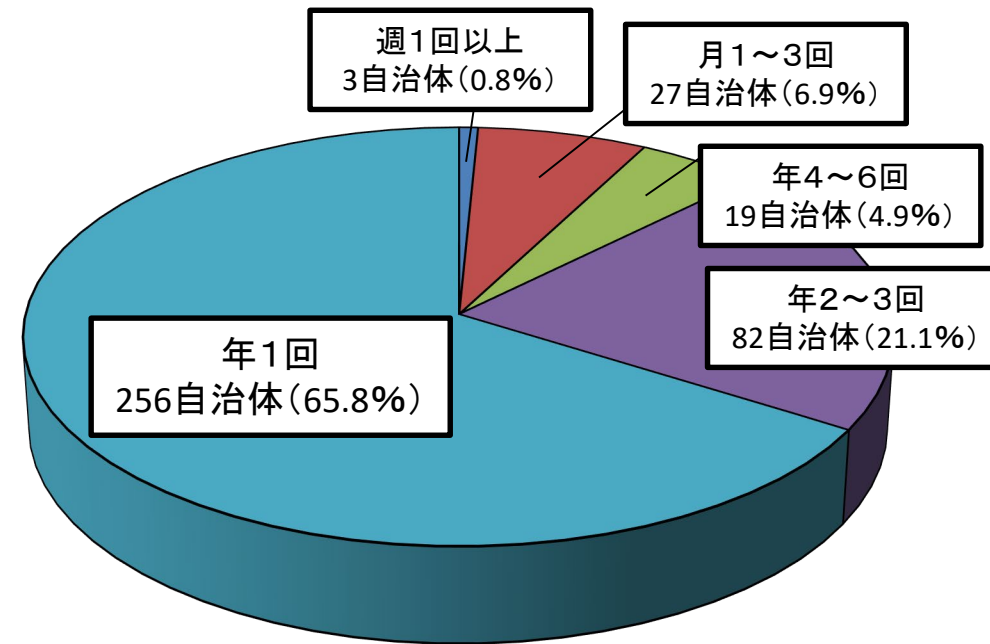
隊員の受入れ・サポート体制について⑥

約 1 / 3 の自治体において、首長と隊員との意見交換の機会を設けている。



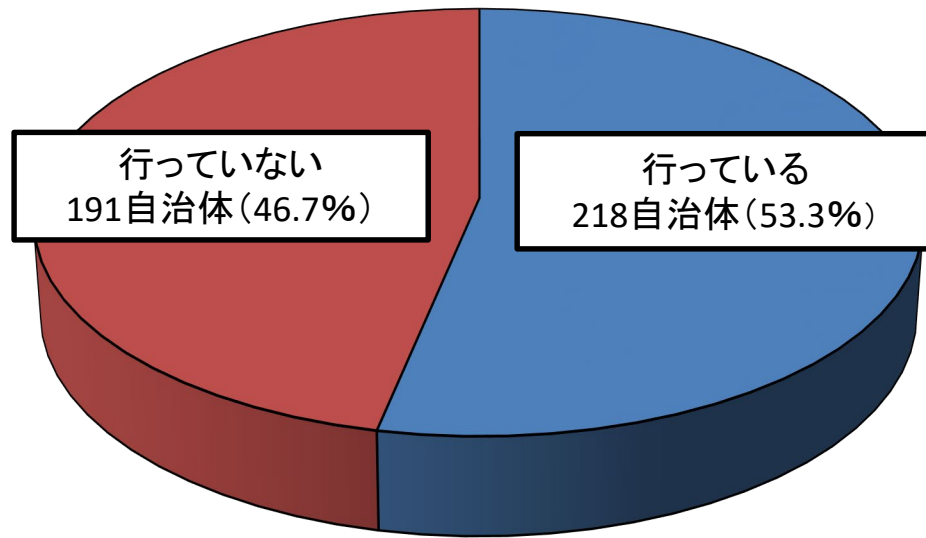
合計 = 1,121自治体

【(意見交換の機会がある場合)その頻度】



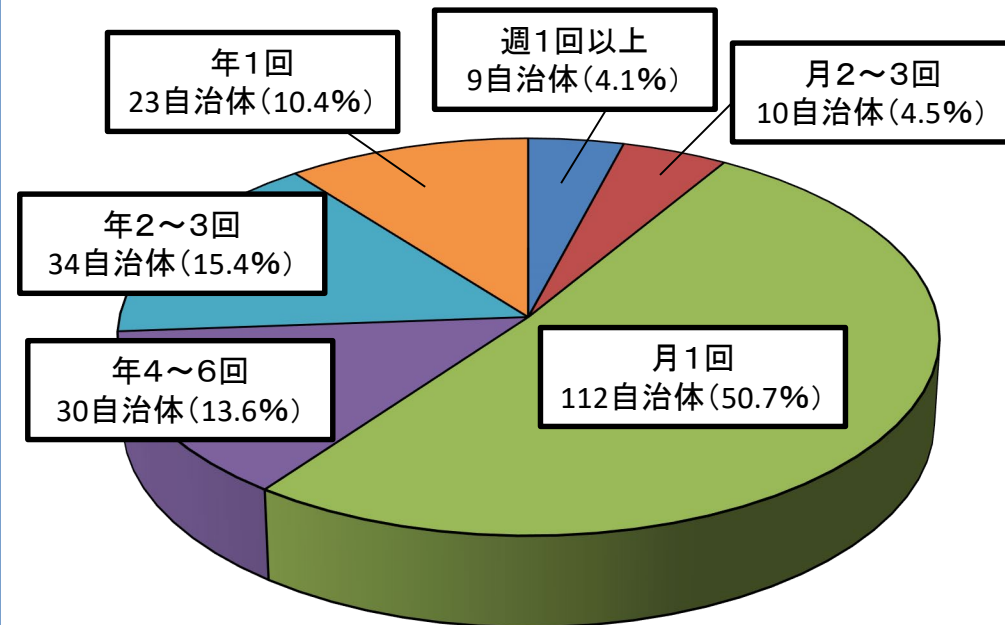
隊員の受入れ・サポート体制について⑦

活動地域を特定している自治体のうち約 1 / 2 で、
自治体と受入地域との情報交換の機会を設けている。



合計=409自治体

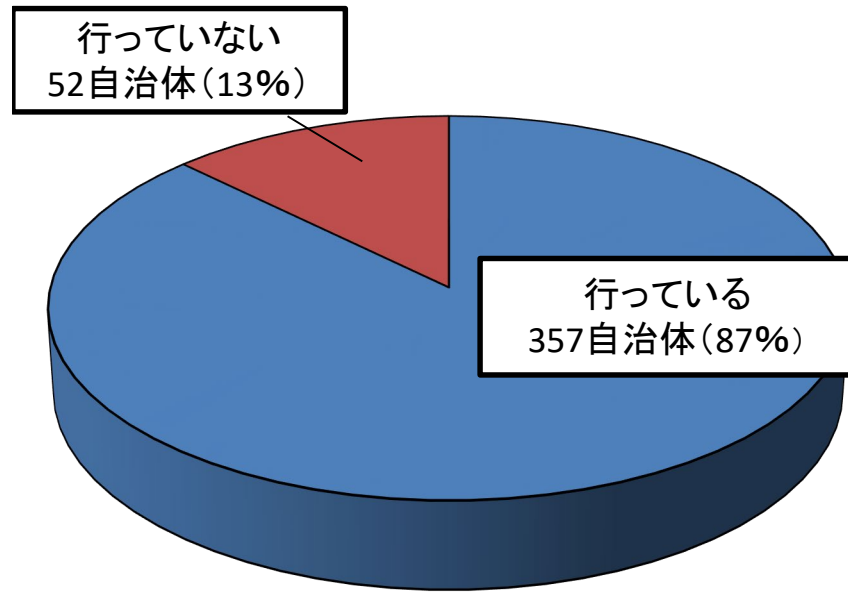
【(情報交換の機会がある場合)その頻度】



合計=218自治体

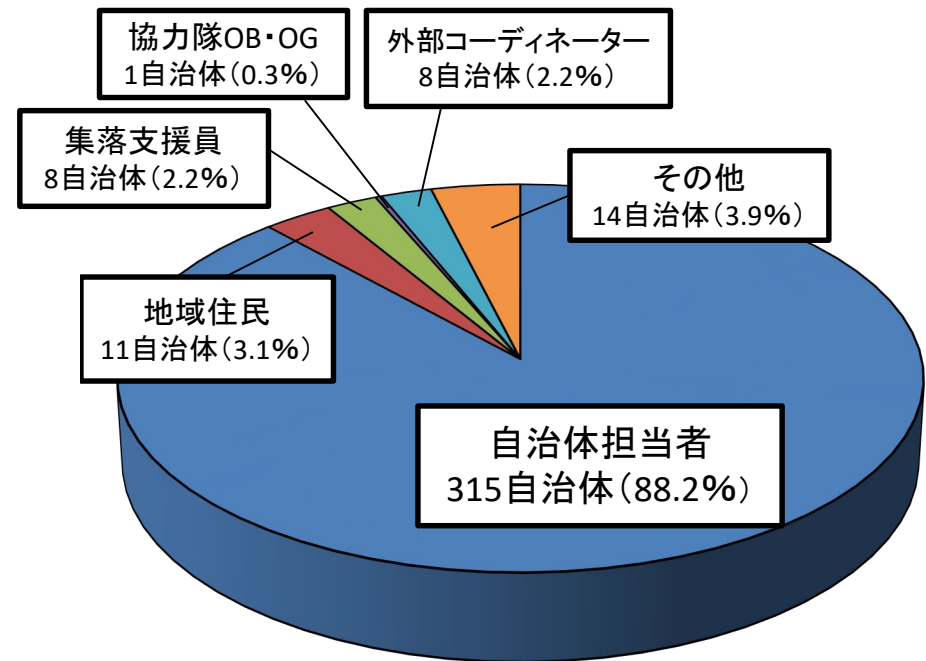
隊員の受入れ・サポート体制について⑧

活動地域を特定している自治体のうち約9割で、
受入地域と隊員の連携状況について把握・フォロー等を実施。



合計=409自治体

(行っている場合)誰が行っているか

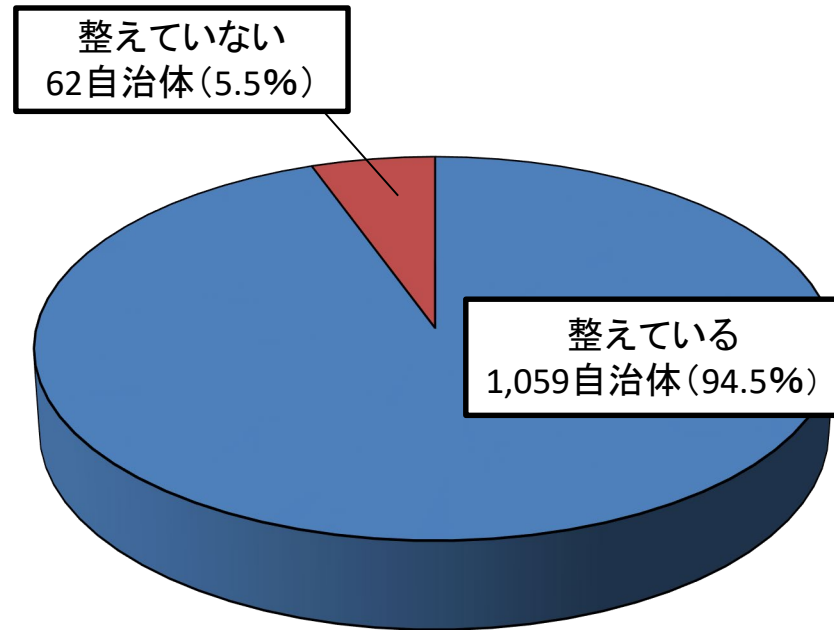


合計=357自治体

隊員の受入れ・サポート体制について⑨

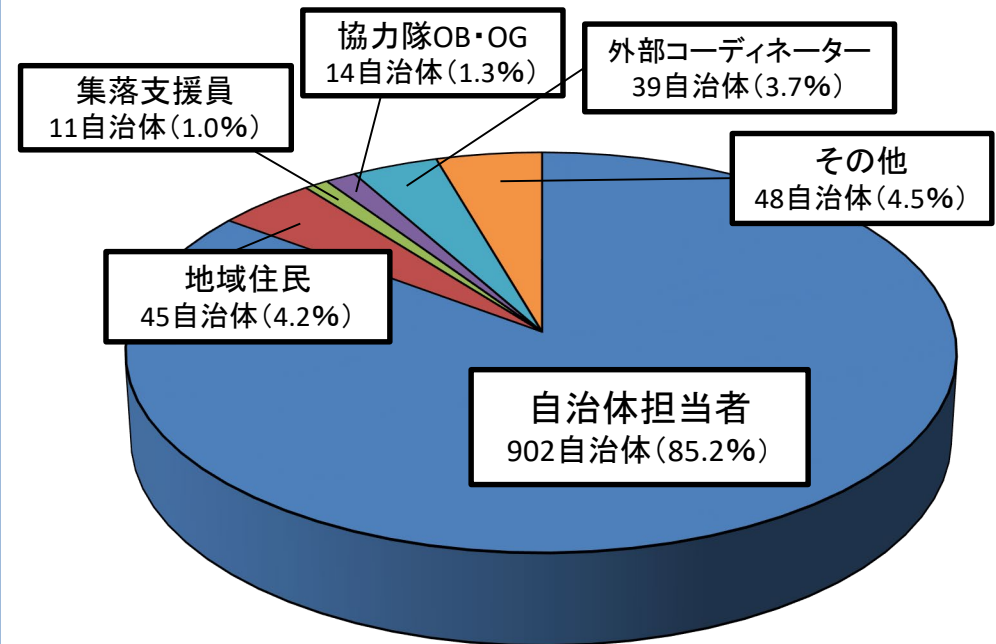
隊員が活動や日常生活について相談できる体制を整えているのは約95%。

そのうち約85%は、自治体担当者が相談者となっている。



合計=1,121自治体

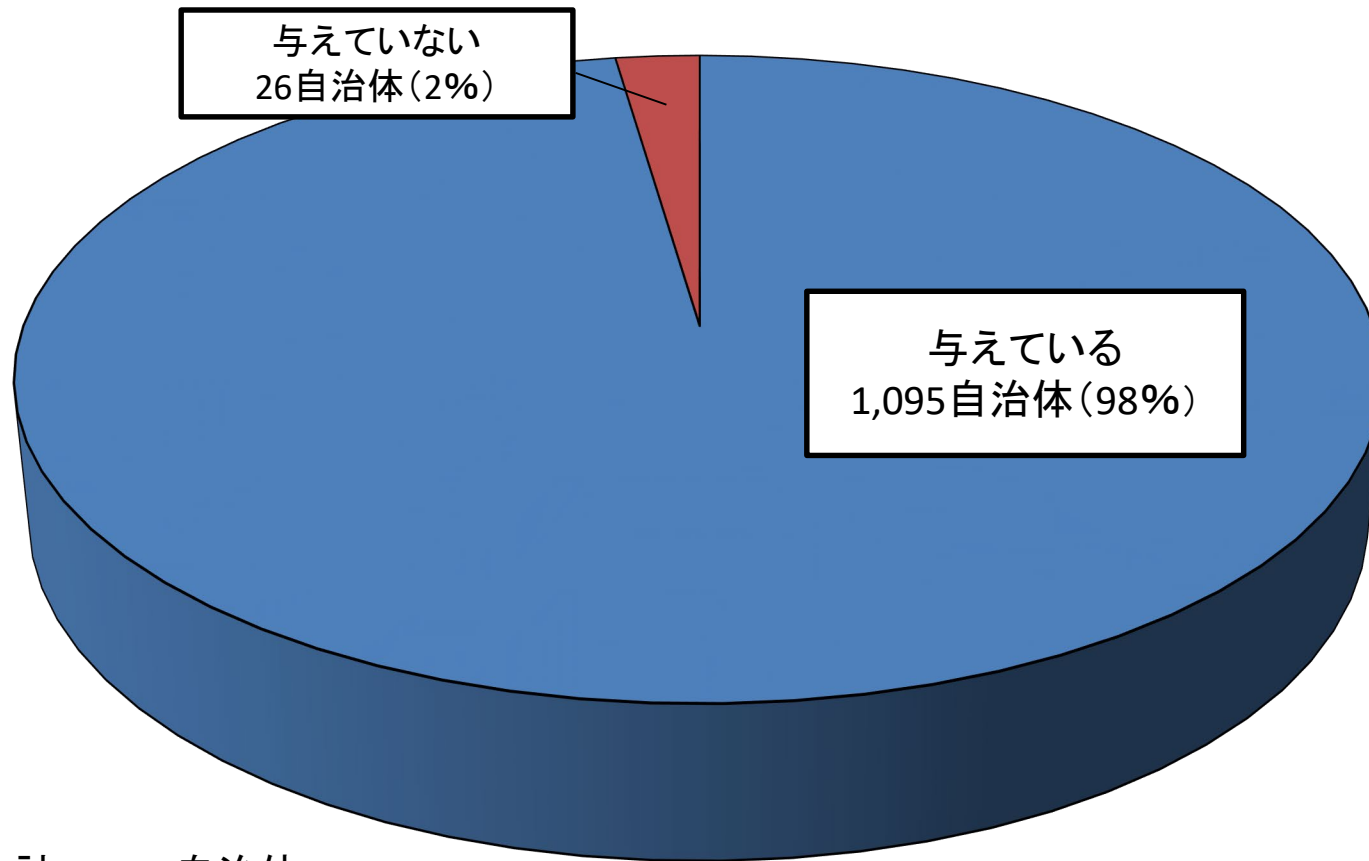
(整えている場合)誰が行っているか



合計=1,059自治体

隊員の受入れ・サポート体制について⑩

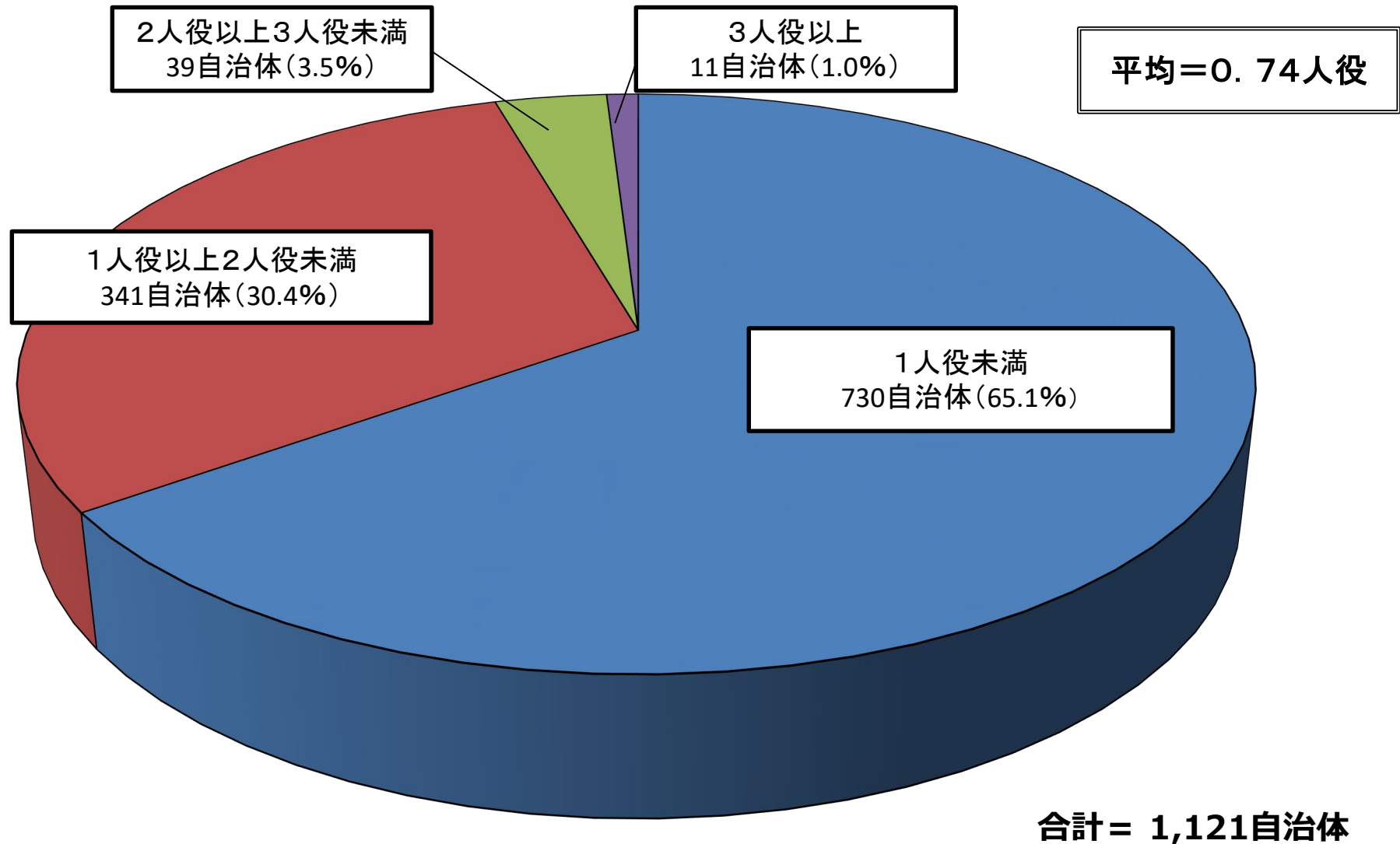
約98%の自治体において、隊員に対する研修の機会を与えている。



合計=1,121自治体

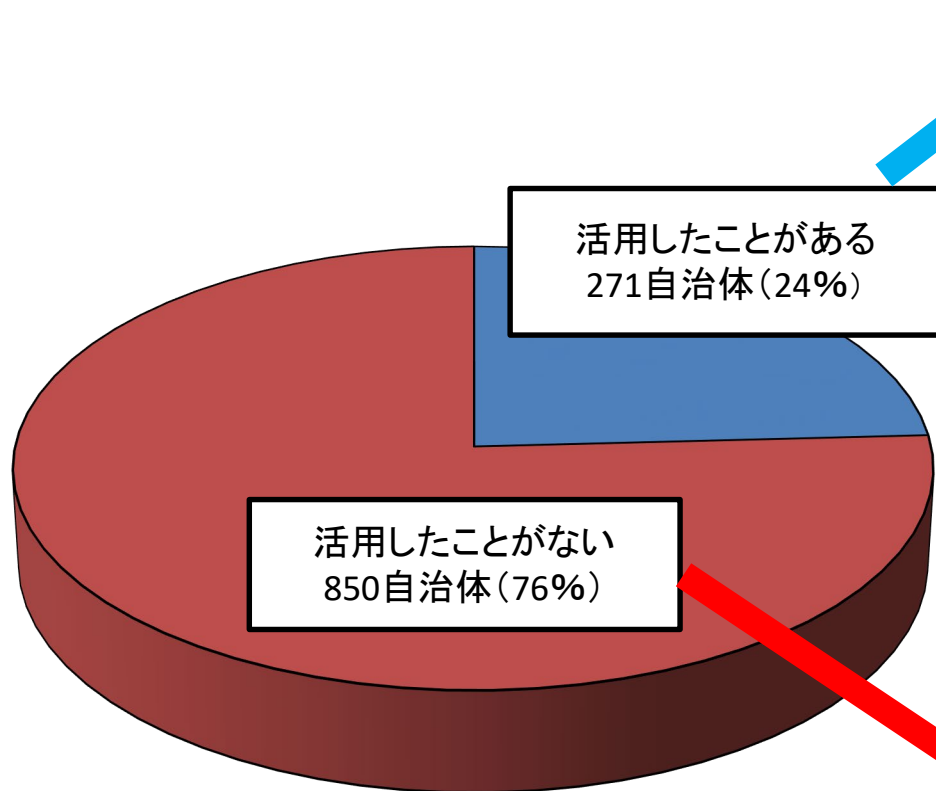
隊員の受入れ・サポート体制について⑪

約65%の自治体において、地域おこし協力隊業務に携わる人役は1人役未満。



地域おこし協力隊サポートデスクの活用状況等について

地域おこし協力隊サポートデスクを活用したことがある自治体は約 1 / 4。



合計=1,121自治体

どんな相談をし、どのような効果があったか

- 隊員募集について相談したところ、他自治体の工夫等を教えていただき、大変参考になった。
 - 制度運営で成功している事例について相談した。多くの事例を教えてもらい、参考となった。
 - 隊員と地域や受け入れ団体とのトラブルがあり、その解消に向けた橋渡しをしていただいた。
 - 隊員の副業について相談した。アドバイスをいただき、大変参考になった。
 - 起業支援についての要綱作成に係るアドバイスを頂き、作成する事ができた。
- ほか

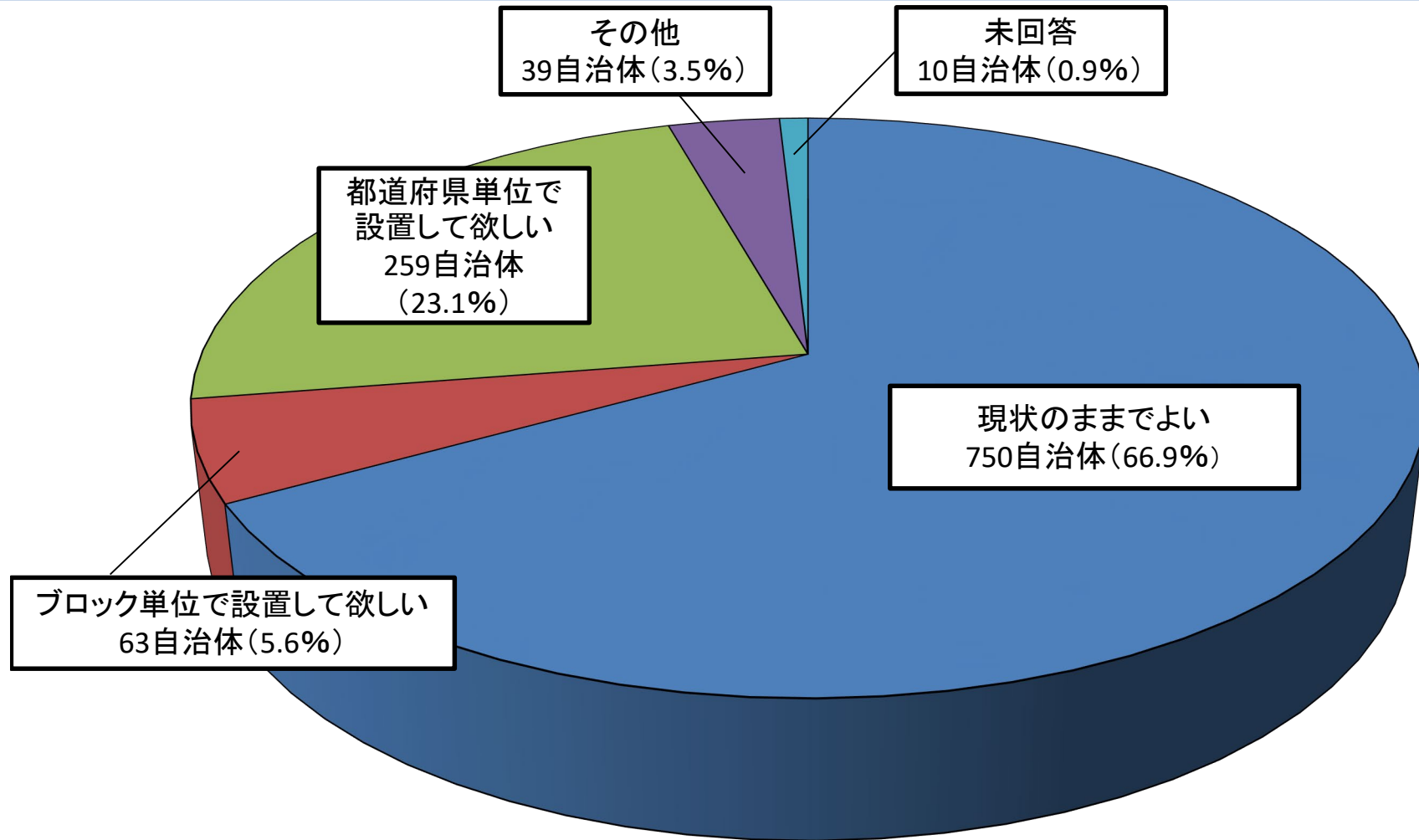
活用したことがない理由

- サポートデスクの存在を知らなかったため。
 - 特に必要を感じなかったため。
 - 主に県の担当部署に相談しているため。
- ほか

地域おこし協力隊サポートデスクの活用状況等について②

地域おこし協力隊サポートデスクについて、

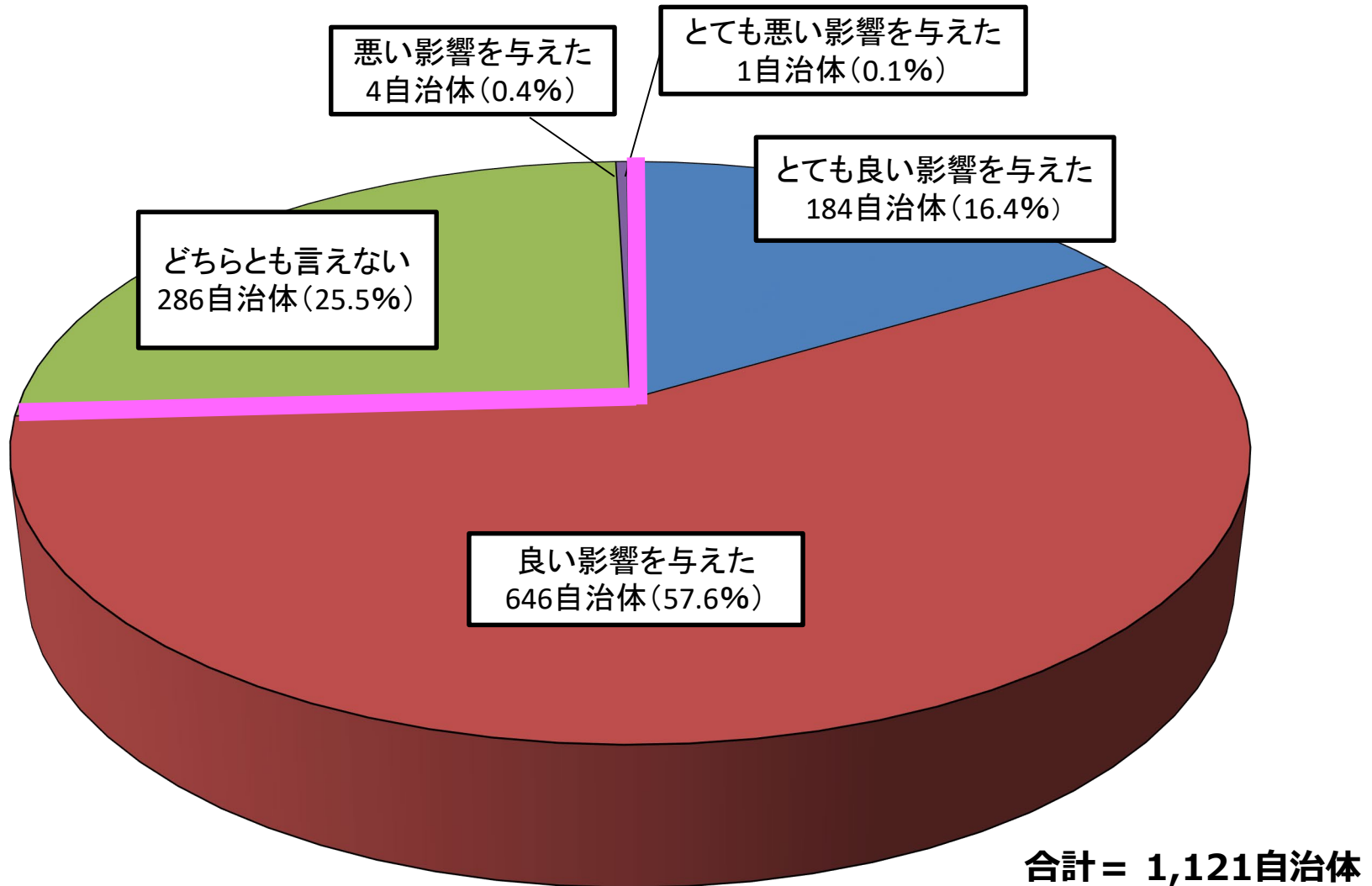
ブロック単位・都道府県単位で設置して欲しいという回答は合計で約3割。



合計 = 1,121自治体

隊員の受入に伴う、地域への影響について①

地域おこし協力隊の導入で、**約 3 / 4 の自治体は「地域に良い影響があった」と回答。**



隊員の受入に伴う、地域への影響について②

【とても良い影響を与えた、良い影響を与えた】

- 隊員を受け入れたことにより、11件の空き店舗・空き家が活用され、市内人口も36人増加した。ホップなど、地域資源を活用した取組によって地域が活性化している。
- 受入後4年間で160人超の移住者獲得に繋がった。
また、地域や企業、団体へ移住者を繋ぐなど、地域活性化に繋がる取組も見られる。
- 隊員が行った高齢者宅への巡回活動によって、高齢者などのサロン等への参加も増加した。また、隊員が実施した活動が、ご近所同士のつながりを深めるきっかけづくりとなった。
- 地域農業団体等が新たに取り組む、地域資源を活用した商品開発やイベント等の支援により、農村地域の活性化に繋がった。地域からの信頼も厚く、なくてはならない存在となった。
- 十数年前から地域で続けられてきた「田んぼアート」を引き継ぎ、測量会社などの協力も取り付けるなど、より完成度の高い田んぼアートに仕上げ、来訪者を飛躍的に増加させた。 ほか

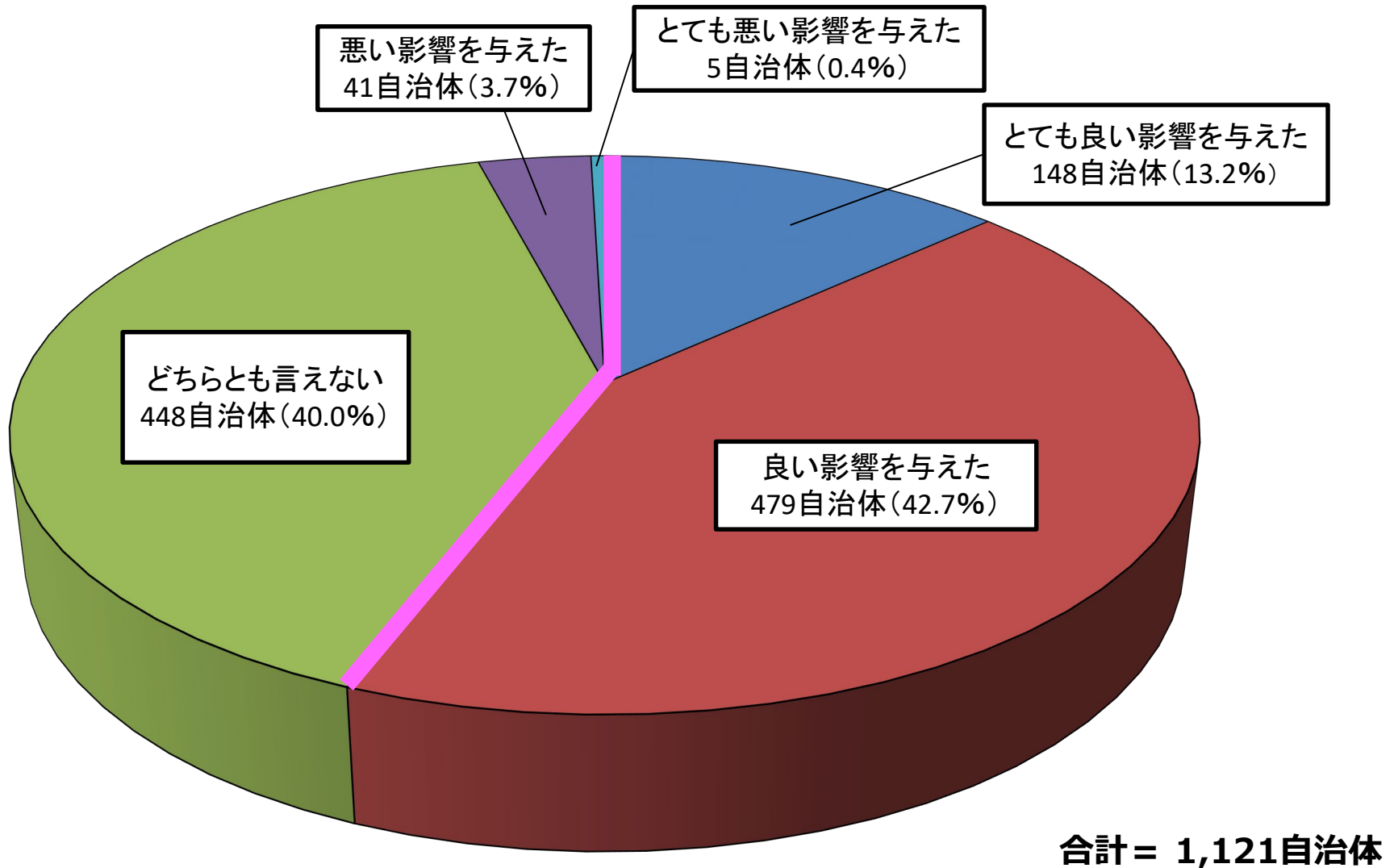
【とても悪い影響を与えた、悪い影響を与えた】

- 隊員と受入団体・地域との間でトラブルがあり、地域が協力隊に不信感を持っている。
- 隊員・受入先の両者の間で信頼関係が悪化し、当初のミッションを実行できなくなってしまった。

ほか

隊員の受入れに伴う、自治体への影響について

地域おこし協力隊の導入で、約55%の自治体は「自治体に良い影響があった」と回答。



隊員の受入に伴う、自治体への影響について

【とても良い影響を与えた、良い影響を与えた】

- 隊員の活動により、若手職員有志で作るプロジェクトチームが立ち上がり、若者会議を開催することができた。
- 隊員により地元の関係団体との連携が密に取れ、職員の業務を円滑にすすめることができた。また、隊員のスキルにより、外国人旅行客を対象とした多言語表記の翻訳対応が可能となった。
- 隊員受け入れにより、移住担当課職員が市内各地区を月1回のペースでまわり、意見交換する機会ができた。
- 担当職員の業務量は増えたが、担当職員と地域づくり団体のマッチングや情報発信、外部からの視点で事業提案をしてくれるなど、様々な面でとても良い影響が出ている。
- 担当職員だけでなく、課内全員で意見交換ができたり、さまざまな発想が出てきて、違った目線からの勉強ができる。

ほか

【とても悪い影響を与えた、悪い影響を与えた】

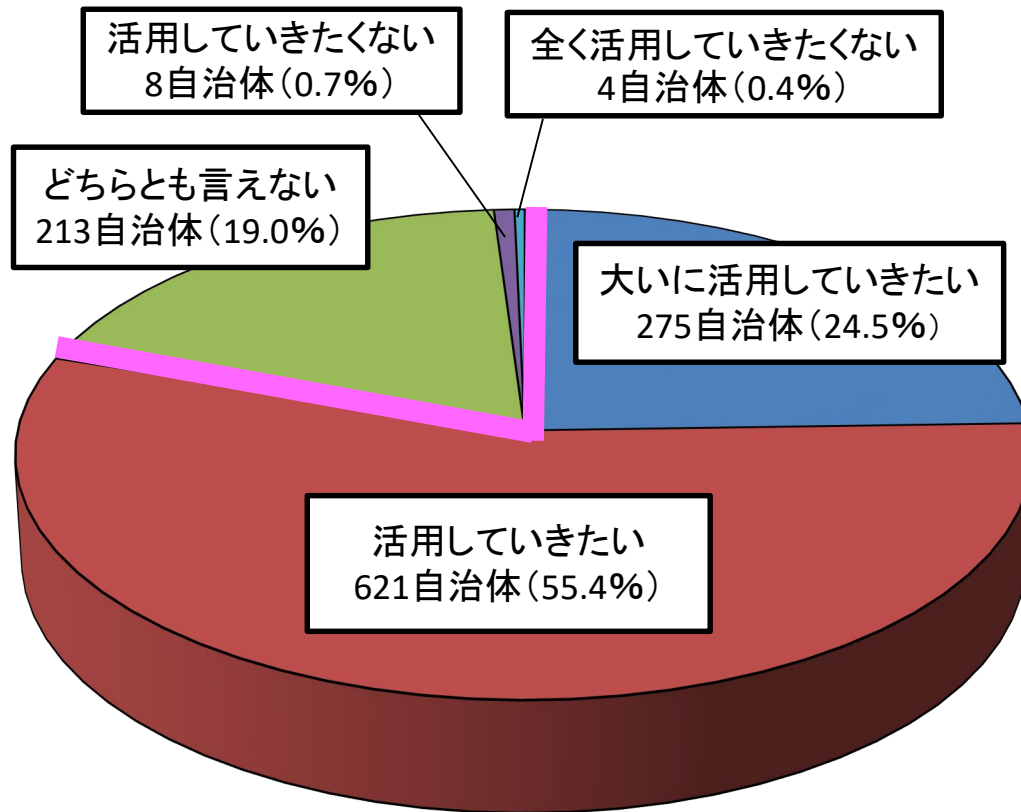
- 兼任職員が行っているため業務量が増え、他の業務が停滞する。また、隊員との相談、配置した部署との確執により心身ともに疲労している。
- 本来予定していた任期より早く退任することが多く、町として期待していた業務が果たされなかった。また、担当職員の業務量が増えた。

ほか

地域おこし協力隊制度を今後も活用していきたいか

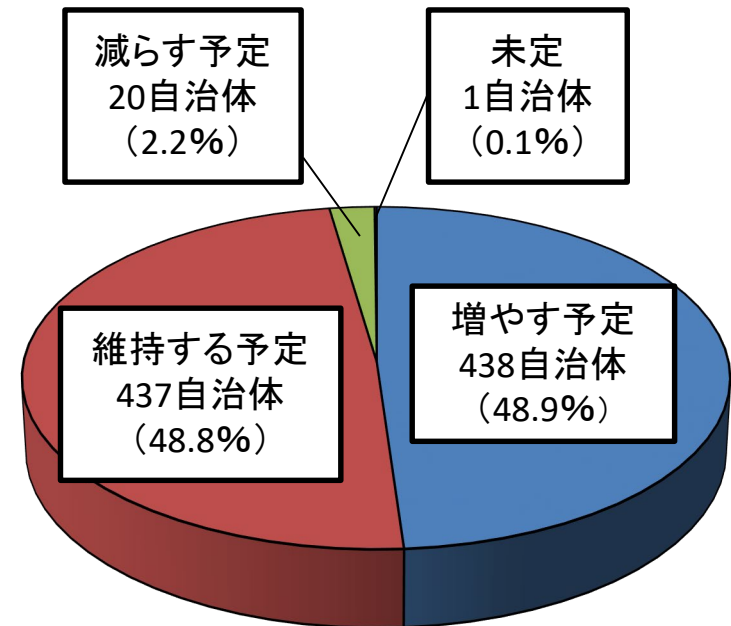
受入経験のある自治体のうち約 8 割は、

「今後も地域おこし協力隊を活用していきたい」と回答。



合計=1,121自治体

【(活用していきたい場合)
来年度の隊員数について】



合計=896自治体

地域おこし協力隊制度を今後も活用していきたいか

【大いに活用していきたい、活用していきたい理由】

- 募集時点では想像もしていなかった取組が生まれるなど、外からの視点で地域が良くなっているため。地域の慣例や思考に捉われない柔軟な発想に期待している。
- まちづくりに非常に貢献している。特に子ども達からの反響がよいと住民からの評価も高いため。
- 隊員がこの町でやりたいこと、自治体として隊員に求めることをお互いに共有することで、効率的な事業運営や町の活性化につながるため。
- 職員では担うことが難しい業務を遂行でき、3年間のうちに地域に溶け込みながら関係性を築き上げ、地域の活性化も図られるため。
- 町のトータルデザイナーとして、本町を理解し、新しい視点でPRがなされていることを踏まえ、今後も、地場産業や観光の振興に寄与できる存在となることが期待できるため。

ほか

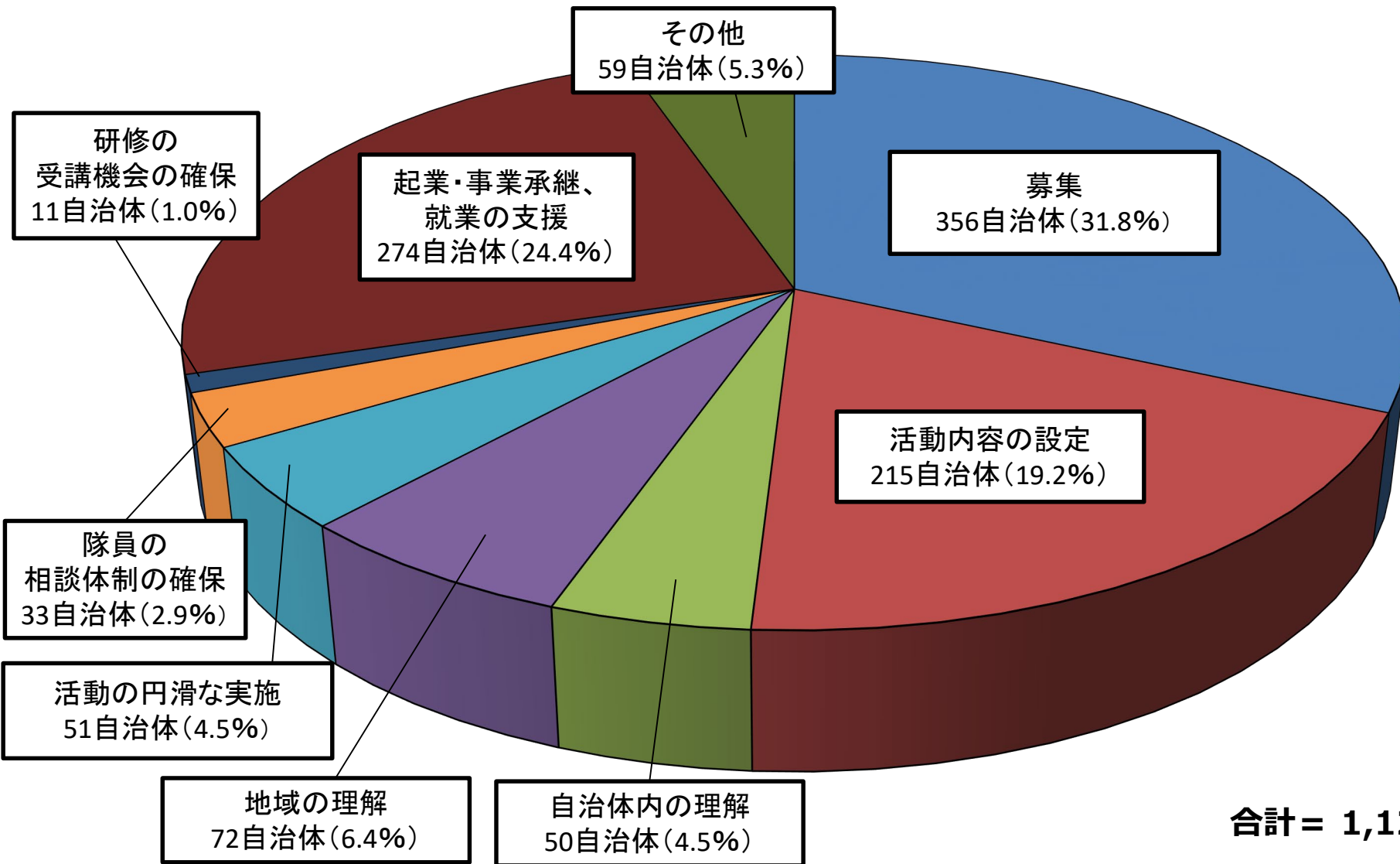
【全く活用していきたくない、活用していきたくない理由】

- 地域おこし協力隊員を受け入れたとしても、地域が活性化しているという実感がなく、隊員を受け入れる前に、自分達で活性化していかなければならないと思うため。
- 隊員へのフォロー体制や退任後の将来についてなど、隊員に対する職員の負担が大きいうえに、他の業務も兼任しているためサポートが希薄となるなど、悪循環になっているため。

ほか

今後の地域おこし協力隊における課題について

自治体が抱える課題は、「募集」「起業等の支援」「活動内容の設定」の順に多い。



合計 = 1,121自治体

②隊員編

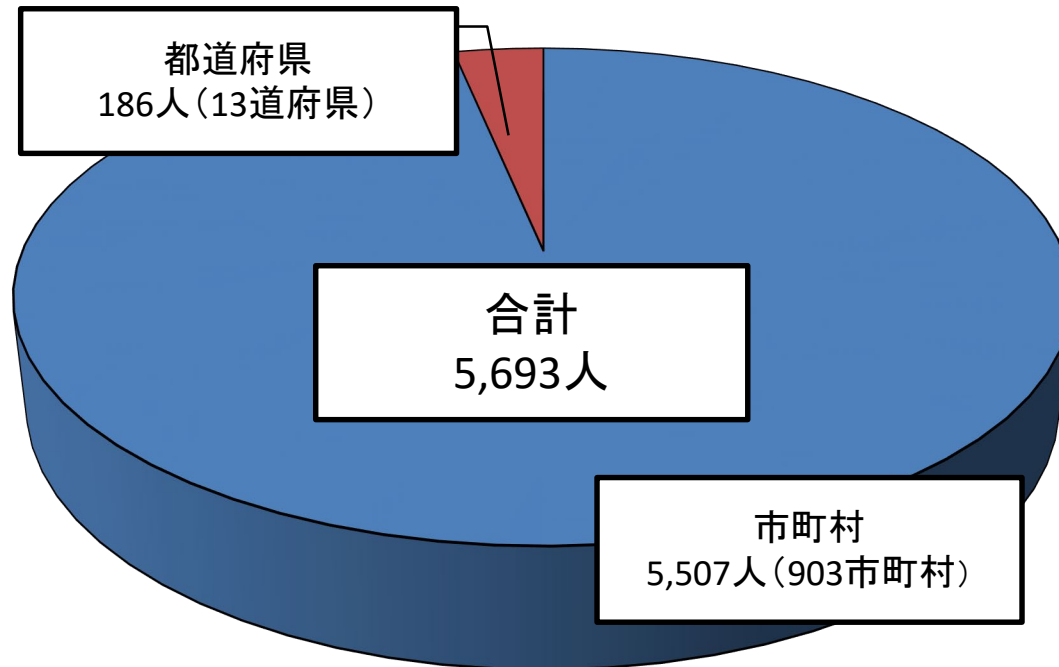
地域おこし協力隊に係る取組状況調査【隊員編】

○調査概要

平成31年3月31日までに退任した地域おこし協力隊員に係る取組状況調査を実施。

916団体における平成31年3月31日までに退任した隊員の累計は 5,693人(※)。

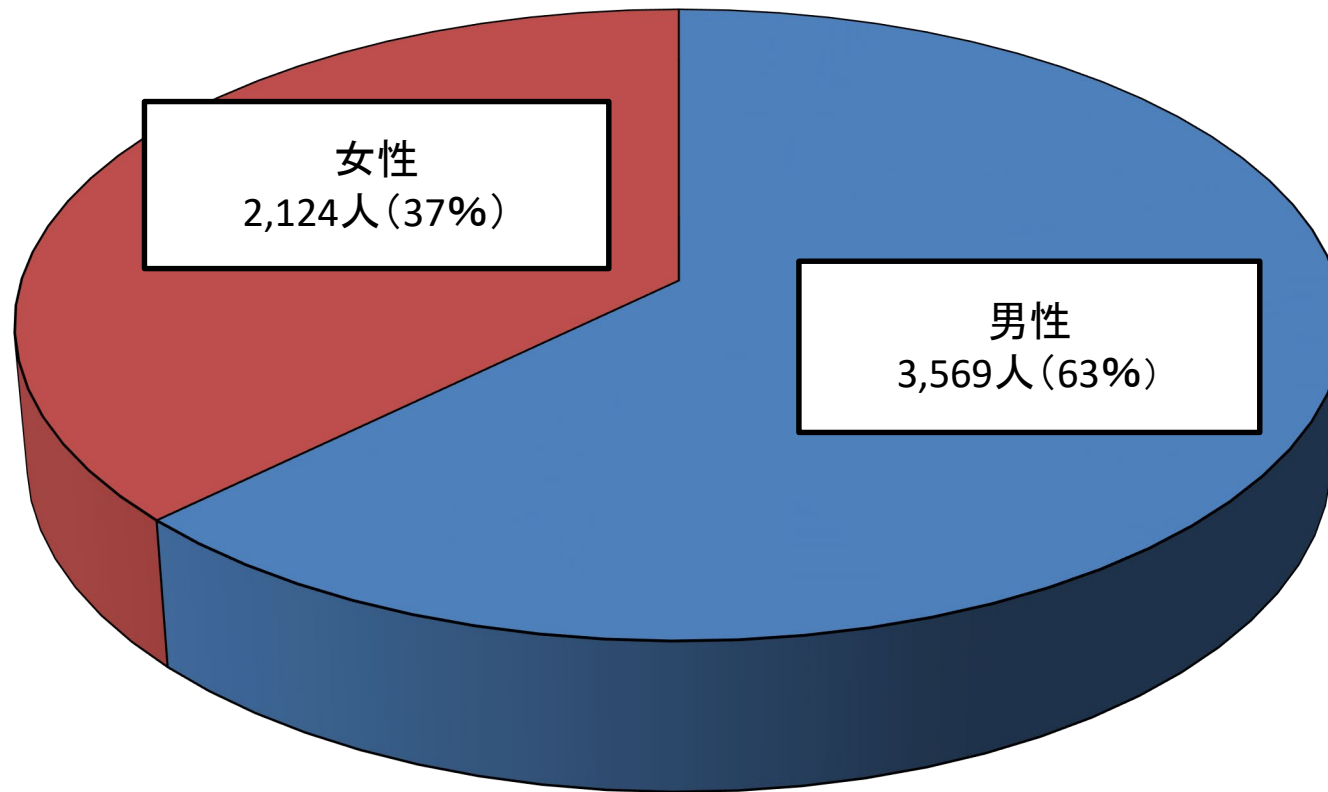
(※)本調査対象は、概ね1年未満で退任した方を含め、地域おこし協力隊員としての委嘱を受け、平成31年3月31日までに退任した全ての方。



任期終了した隊員の基礎情報①

約 4 割の隊員が女性

【男女比】



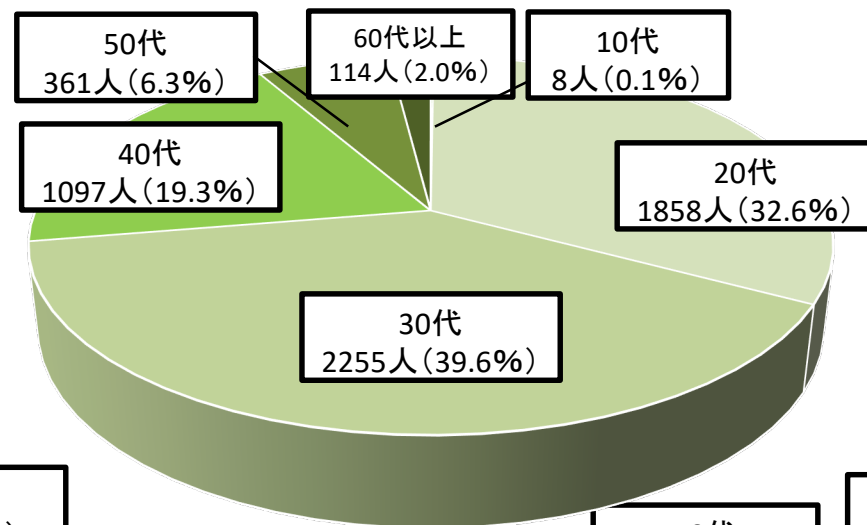
合計 = 5,693人

任期終了した隊員の基礎情報②

約 3 / 4 の隊員が 20代・30代。

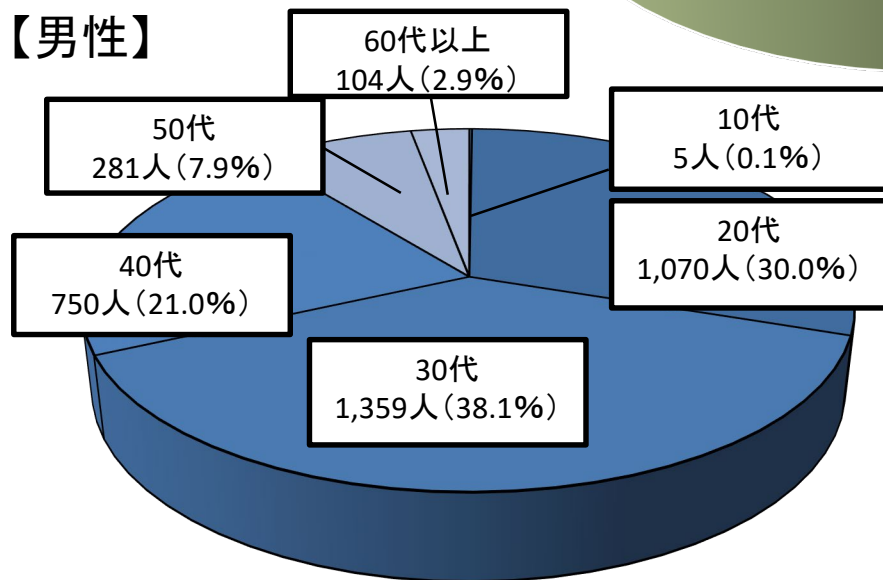
特に女性の方が 20代・30代の占める割合が高い。

【総計】



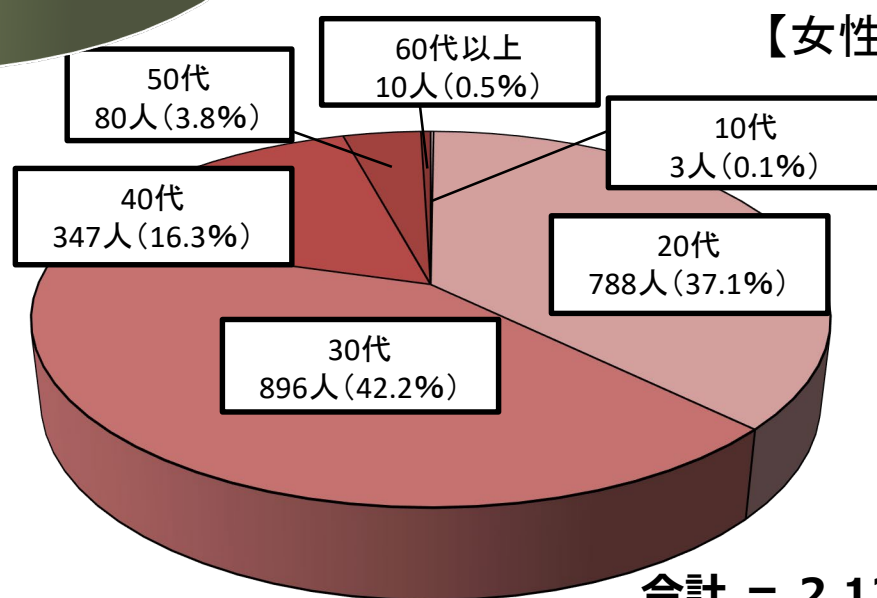
合計 = 5,693人

【男性】



合計 = 3,569人

【女性】

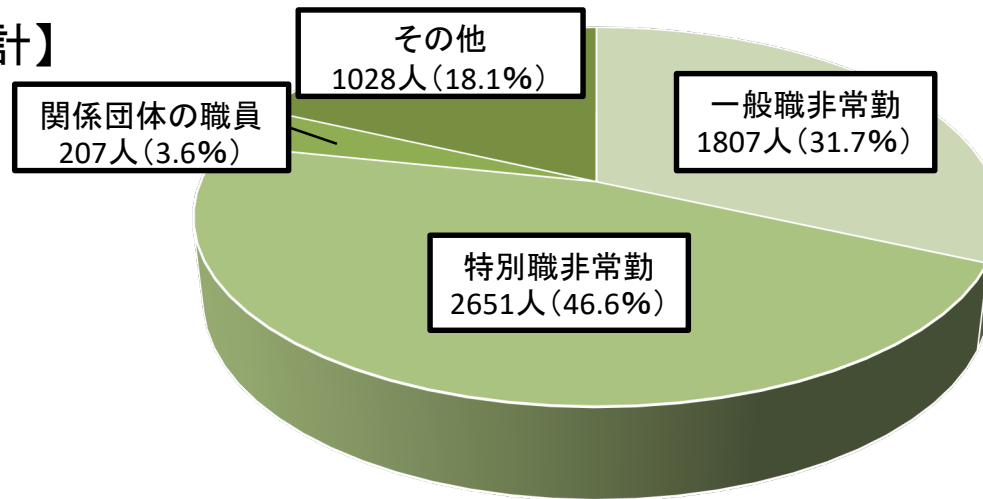


合計 = 2,124人

任期終了した隊員の基礎情報③

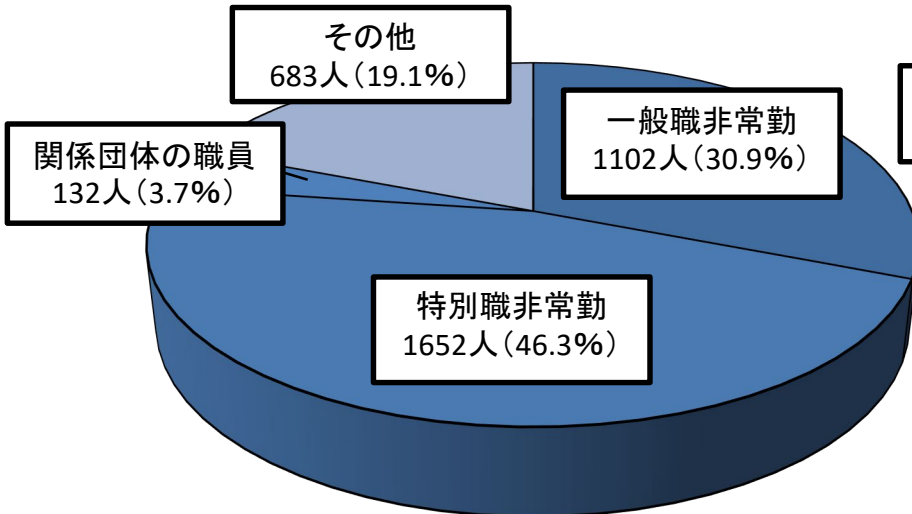
任用形態別に見ると、男女とも特別職非常勤、一般職非常勤の順に多い。

【総計】



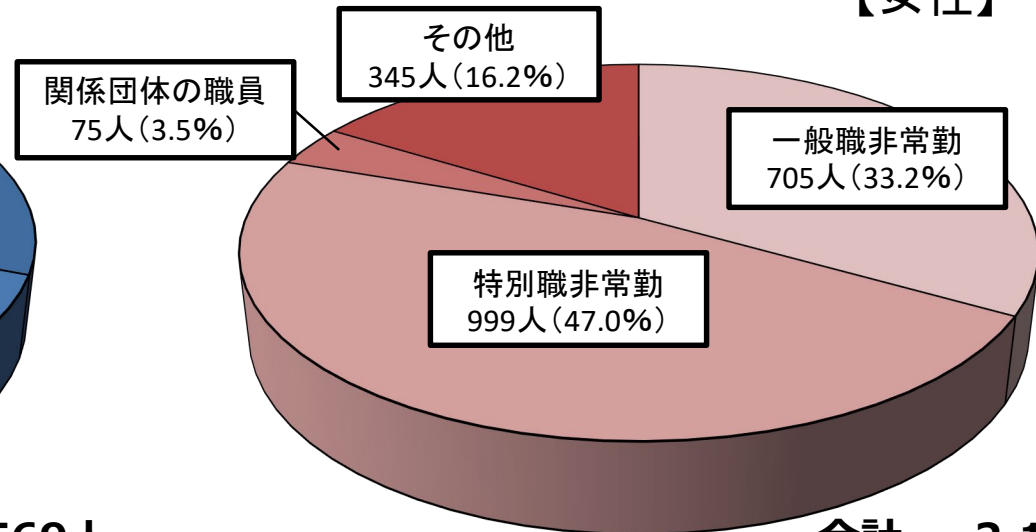
合計 = 5,693人

【男性】



合計 = 3,569人

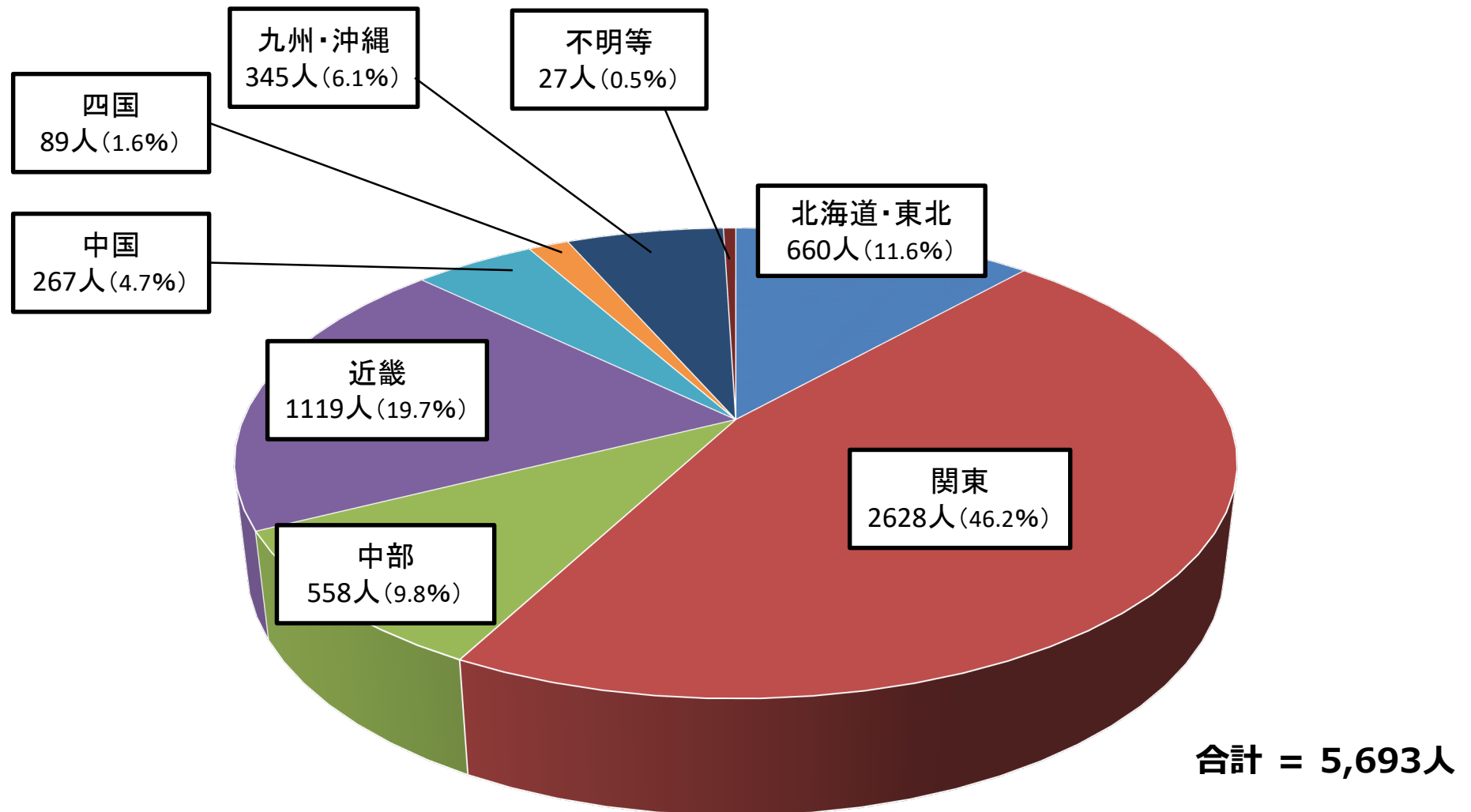
【女性】



合計 = 2,124人 29

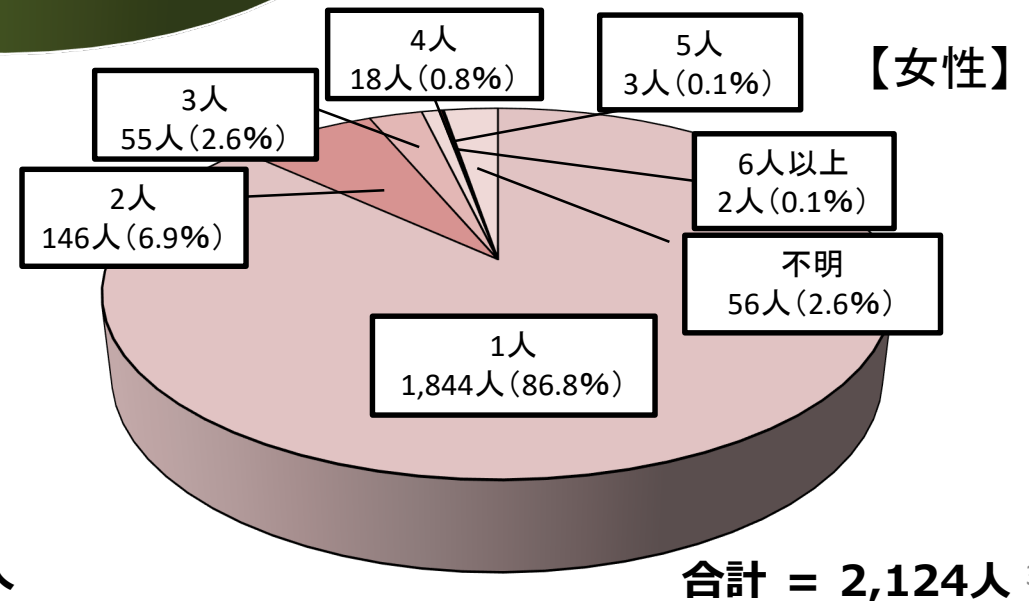
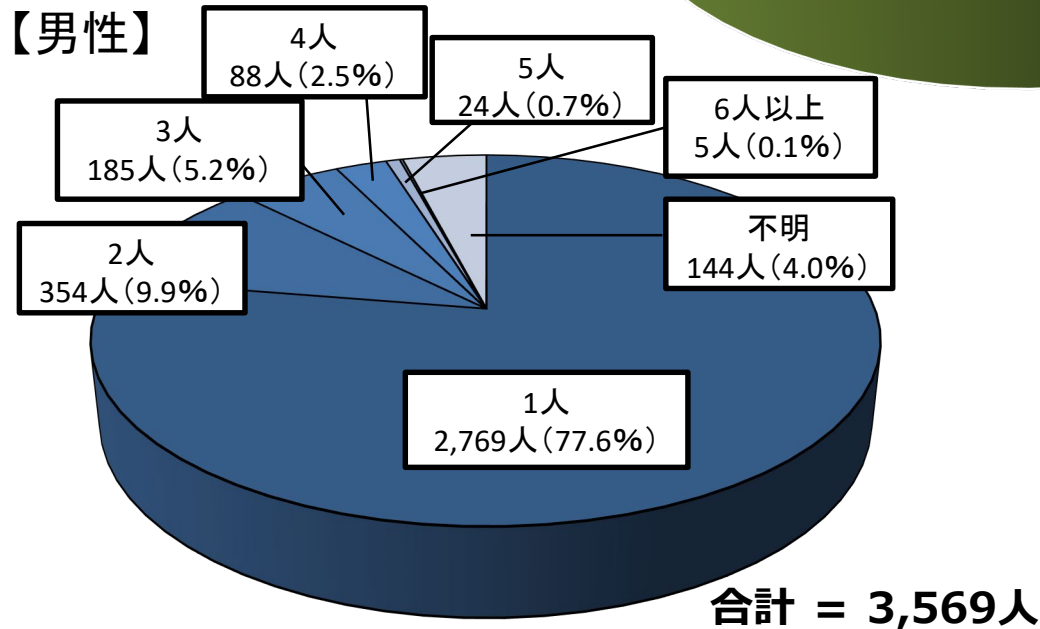
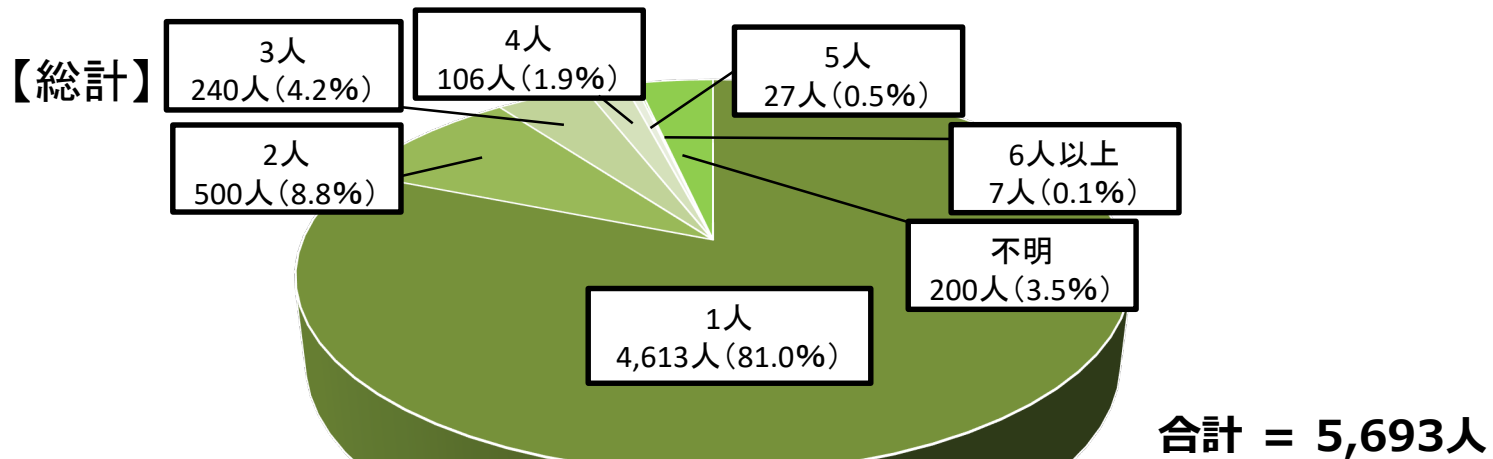
任期終了した隊員の基礎情報④

隊員着任時の転出元住所地別に見ると、関東地方、近畿地方の順に多い。



任期終了した隊員の基礎情報⑤

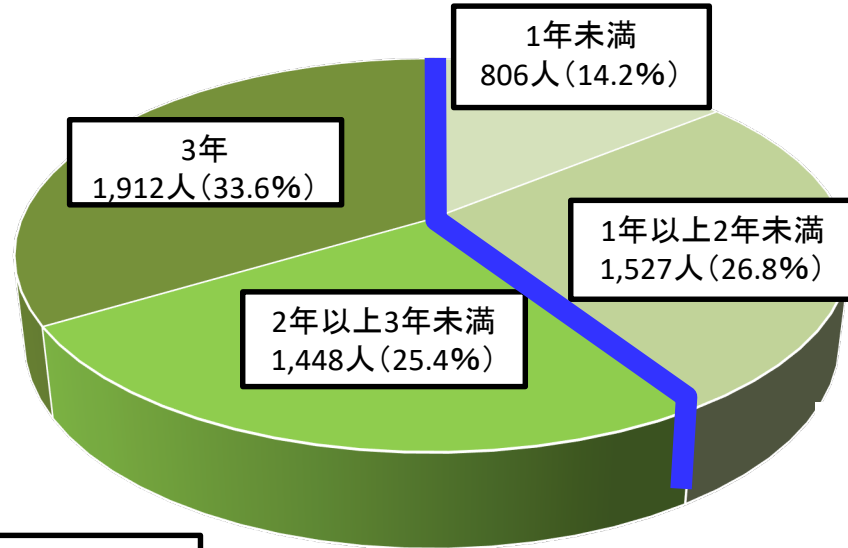
着任時の世帯人数別に見ると、男性の約78%・女性の約87%が1人。



任期終了した隊員の基礎情報⑥

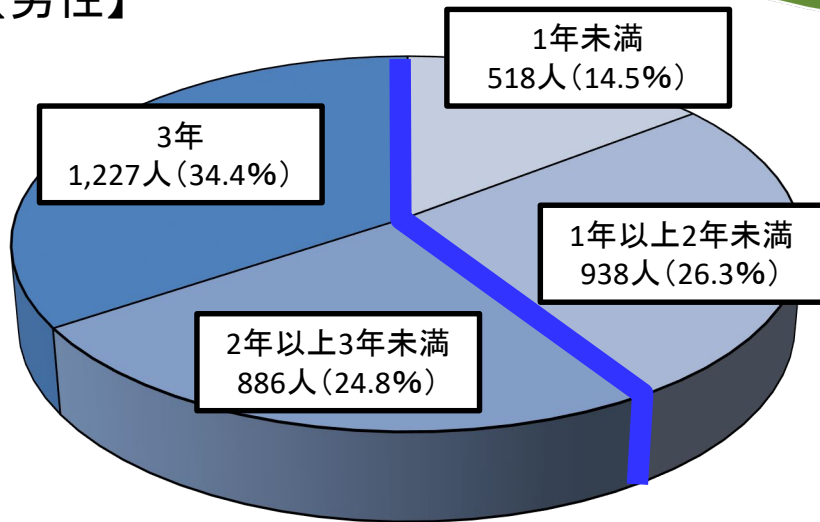
活動期間について、男女ともに約 6 割が 2 年以上活動。

【総計】



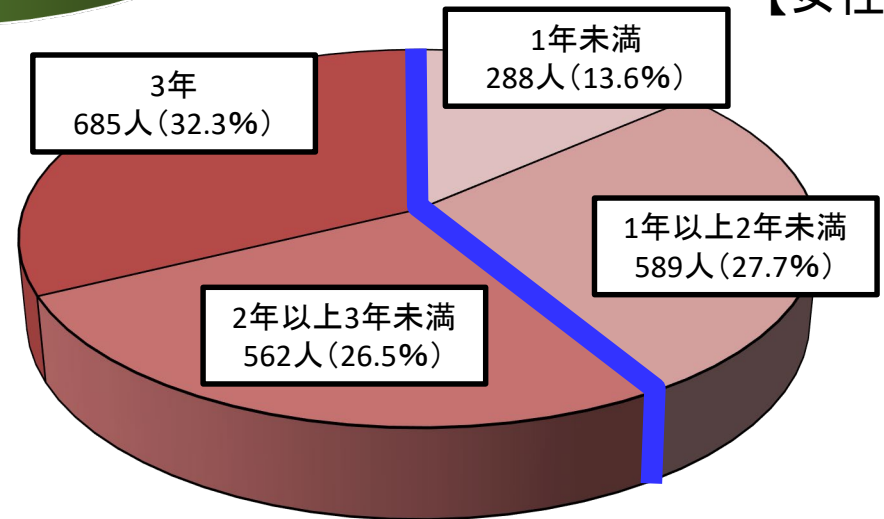
合計 = 5,693人

【男性】



合計 = 3,569人

【女性】



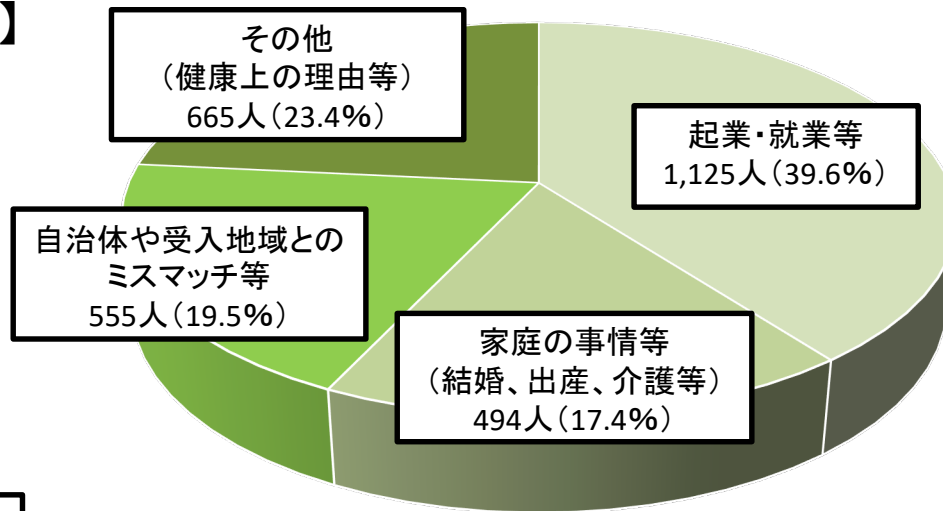
合計 = 2,124人

任期終了した隊員の基礎情報⑦

任期途中で退任した理由について、**起業・就業等**が男女とも最も多い。

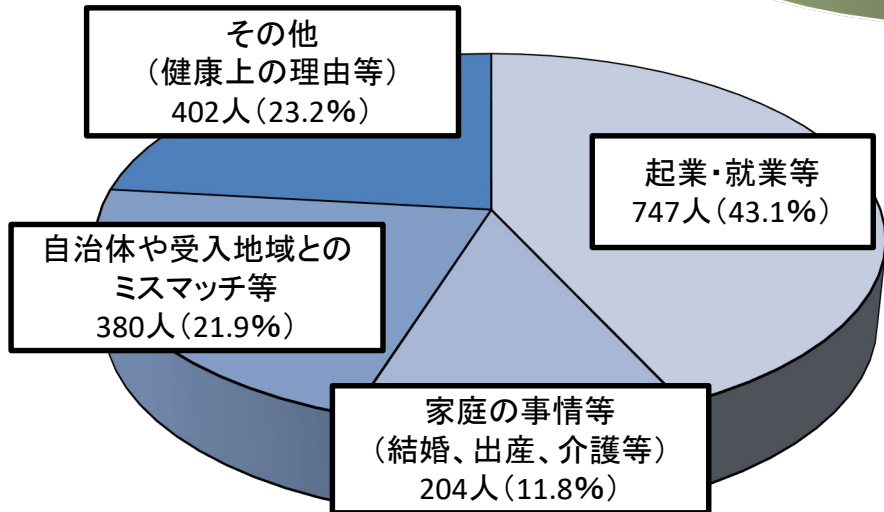
次に、男性は「ミスマッチ等」、女性は「家庭の事情等」が多い（「その他」を除く）。

【総計】



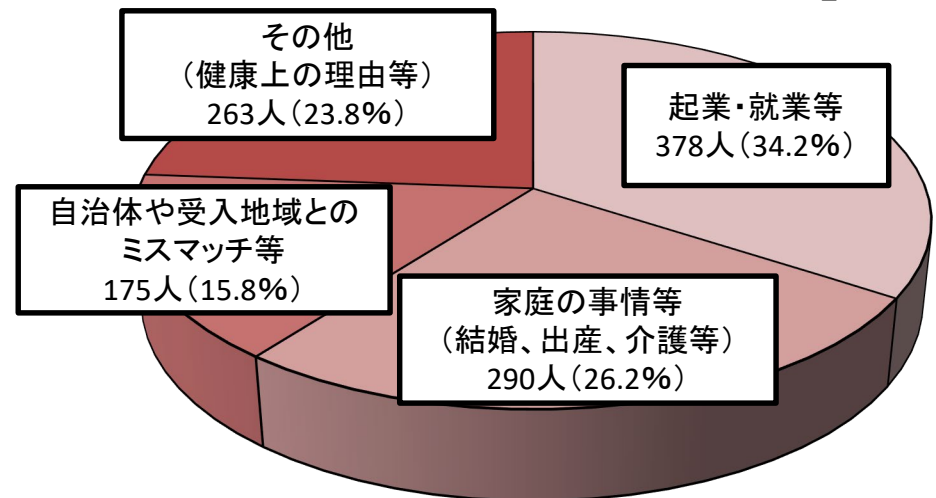
総計 = 2,839人

【男性】



合計 = 1,733人

【女性】



合計 = 1,106人

任期終了した隊員の基礎情報⑧

その他、主な情報については、以下のとおり。

【男性：3,569人中】

○外国籍の隊員 27名
(うち、JETプログラム経験者1名)

○別の地域の
地域おこし協力隊経験者 37名

○青年海外協力隊経験者 31名

○協力隊活動以外に収入を
得る仕事を行っていた隊員 450名

【女性：2,124人中】

○外国籍の隊員 8名

○別の地域の
地域おこし協力隊経験者 4名

○青年海外協力隊経験者 30名

○協力隊活動以外に収入を
得る仕事を行っていた隊員 259名

○産前産後又は育児のために
地域協力活動を中断した隊員 34名

任期中の主たる活動内容①

任期中の主たる活動内容については、「農畜産業、林業、漁業への従事」が最も多く、「地域コミュニティ活動」、「地域産品の生産・加工・開発」が続く。

○農畜産業、林業、漁業への従事	8 9 7 名
○地域コミュニティ活動（地域行事、集落活動支援、住民活動支援等）	8 8 5 名
○地域産品の生産・加工・開発などに関する活動	5 3 4 名
○地域や地域産品の情報発信・P Rに関する活動	4 6 2 名
○観光資源の企画・開発などに関する活動	4 3 5 名
○観光サービスに関する活動（観光案内、ガイド、相談等）	2 7 5 名
○都市部等からの移住・交流促進に関する活動	2 6 2 名
○教育・学習支援に関する活動	2 5 8 名
○イベントの企画・運営、集客などに関する活動	2 4 9 名
○地域産品の流通・販売・マーケティングなどに関する活動	1 8 9 名

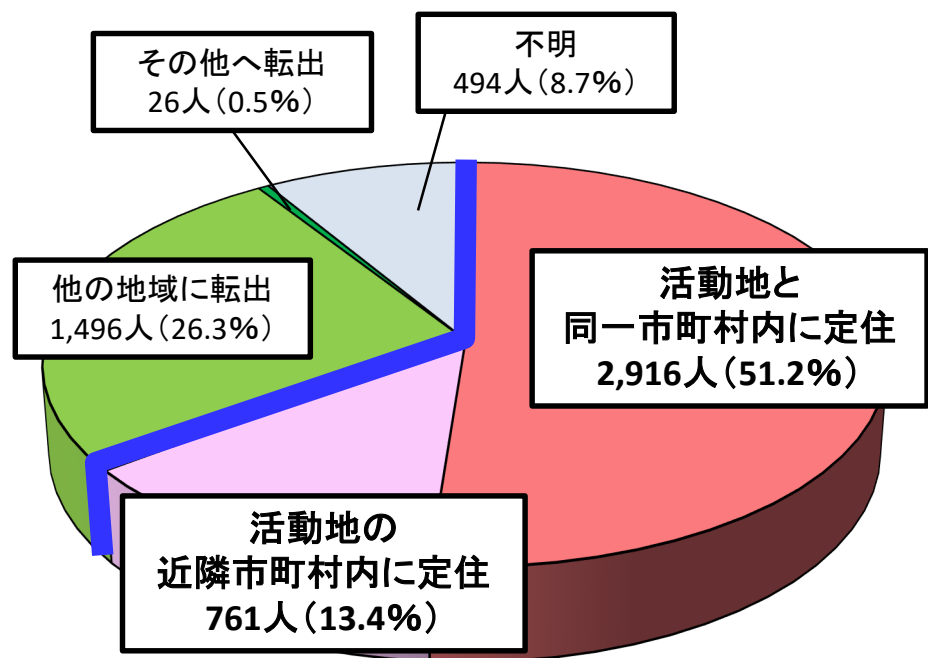
任期中の主たる活動内容②

○文化・スポーツ振興に関する活動	1 7 8 名
○観光・宿泊施設の運営に関する活動（運営・接客等）	1 7 6 名
○空き家・空き店舗対策、不動産活用に関する活動	1 5 2 名
○環境保全、自然保護、鳥獣対策に関する活動（駆除、保護等）	1 0 6 名
○地域の伝統産業、技術伝承に関する活動	1 0 5 名
○地域資源や地域づくりに関する調査・研究などの活動	1 0 3 名
○高齢者の生活支援、見守りなどに関する活動	8 0 名
○行政事務、財務・マネジメントなどに関する活動	3 0 名
○医療、保健などに関する活動	2 6 名
○地域の防犯、防災、安全確保に関する活動	5 名
○その他	2 8 6 名

任期終了後の隊員の動向①（概要）

任期終了直後、
**約65%（3,677人）の隊員が
同じ地域に定住**

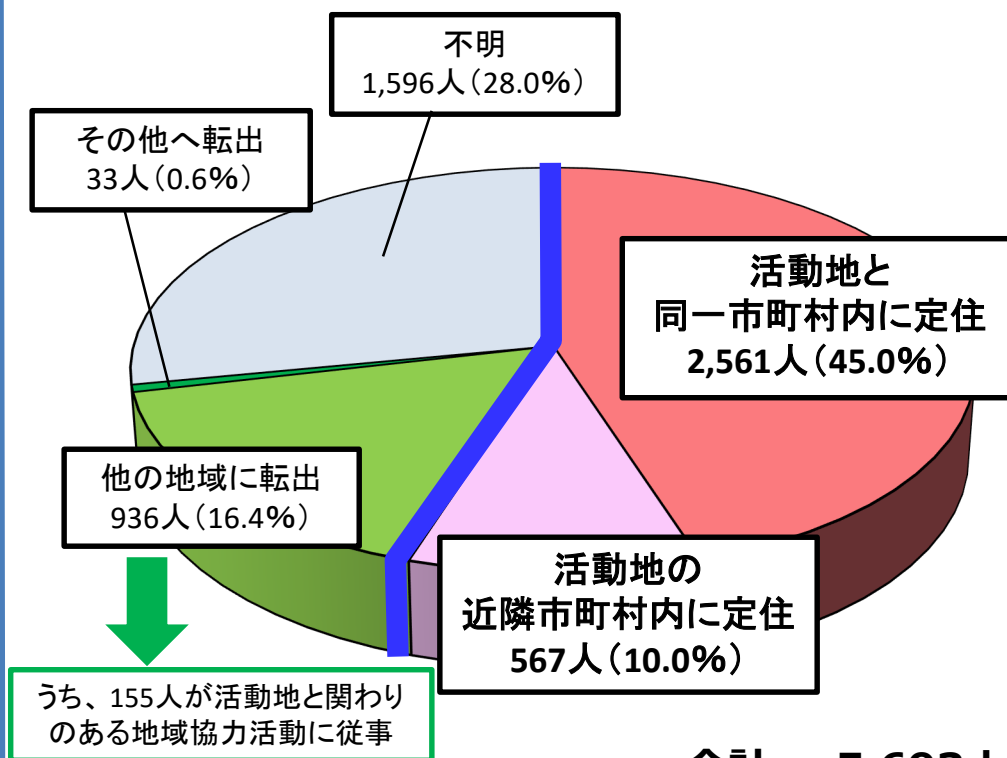
【任期終了直後】



合計 = 5,693人

現在でも
**約55%（3,128人）の隊員が
同じ地域に定住**

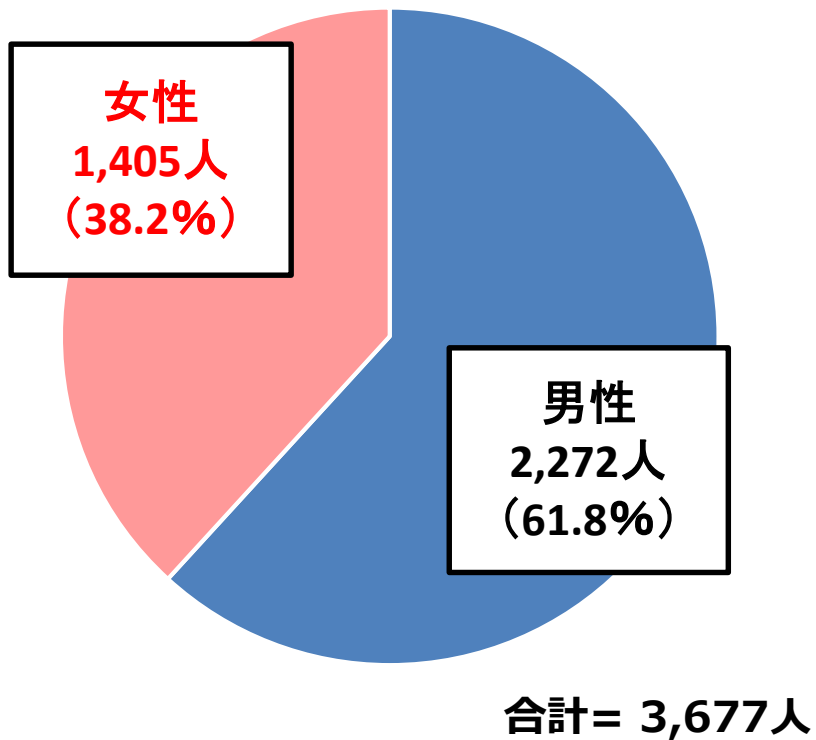
【現在】



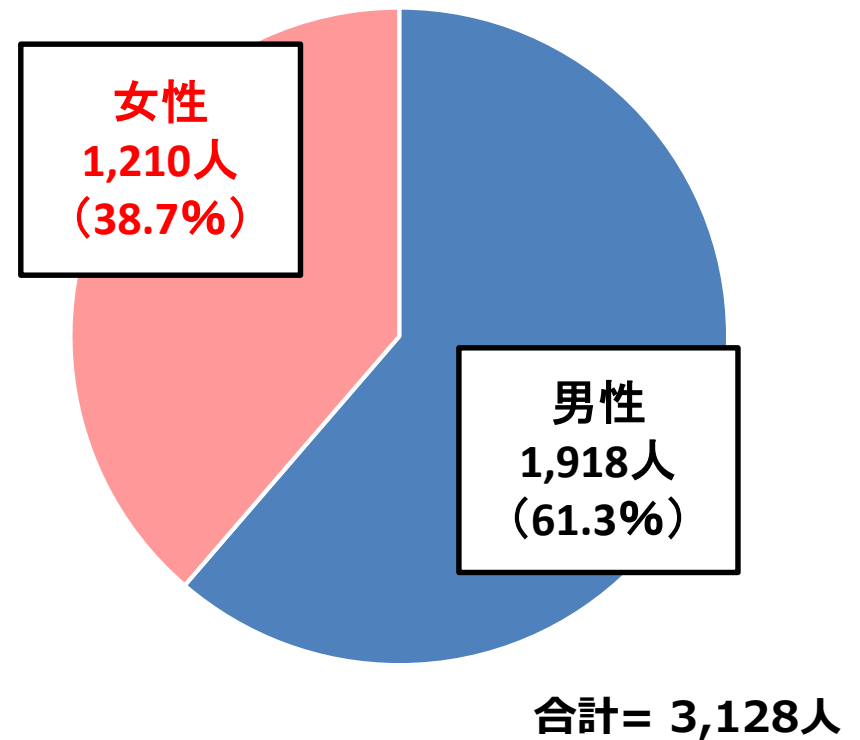
合計 = 5,693人

任期終了後の隊員の動向②（定住者男女比）

【任期終了直後】

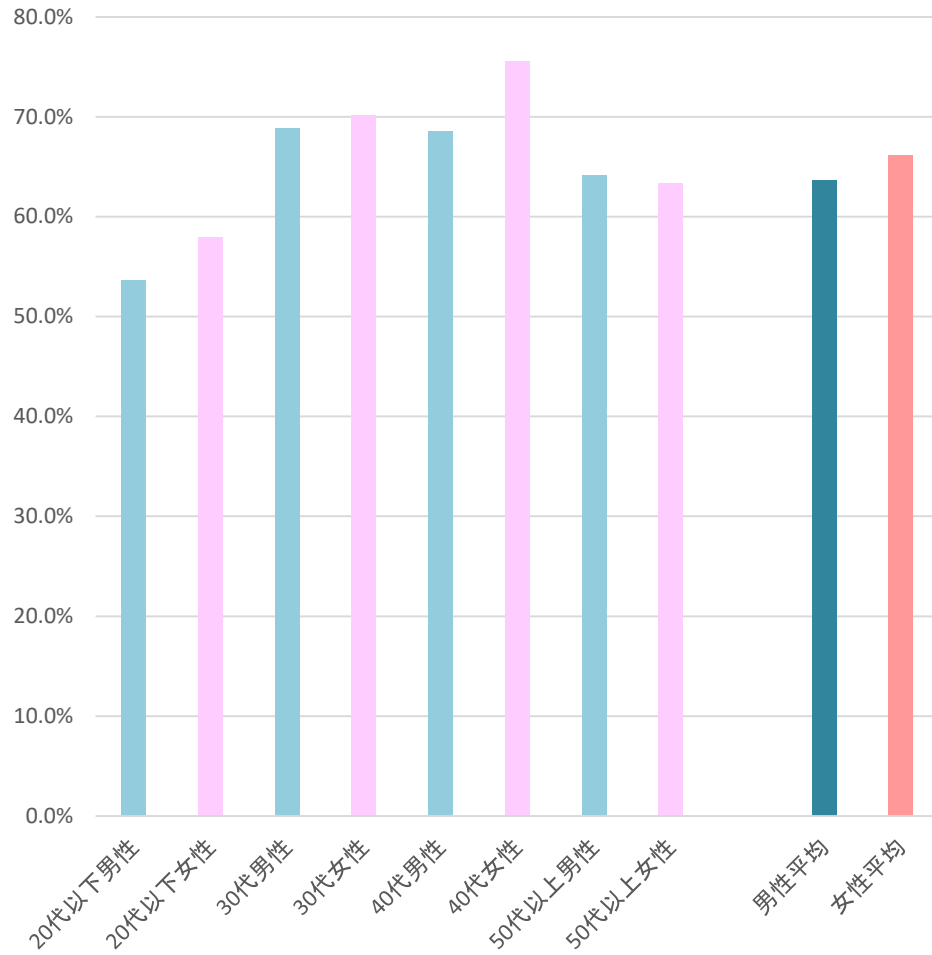


【現在】



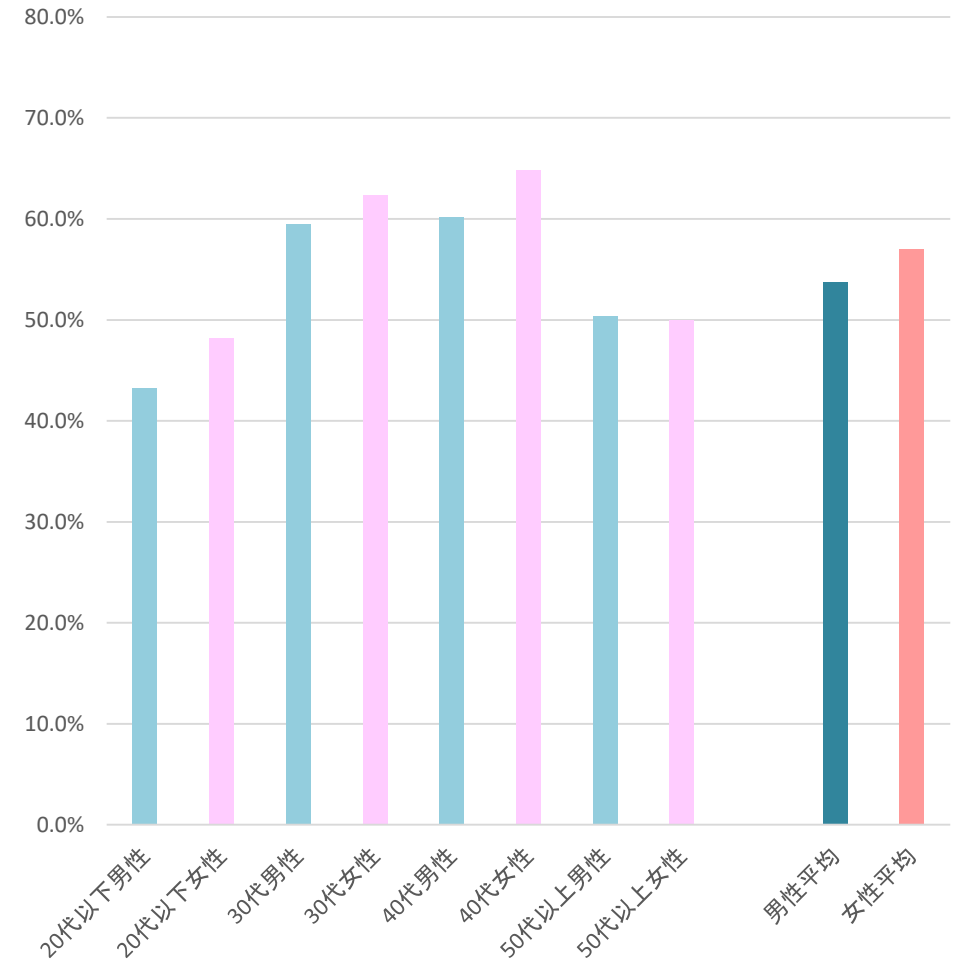
任期終了後の隊員の動向③（年代別定住率）

【任期終了直後】



合計= 3,677人

【現在】

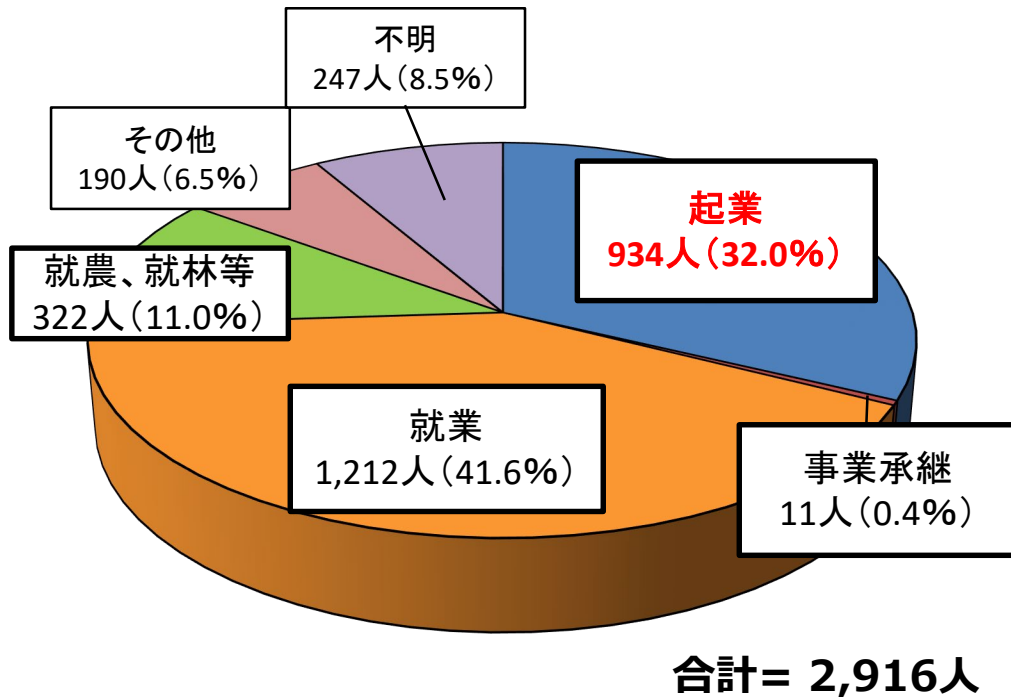


合計= 3,128人

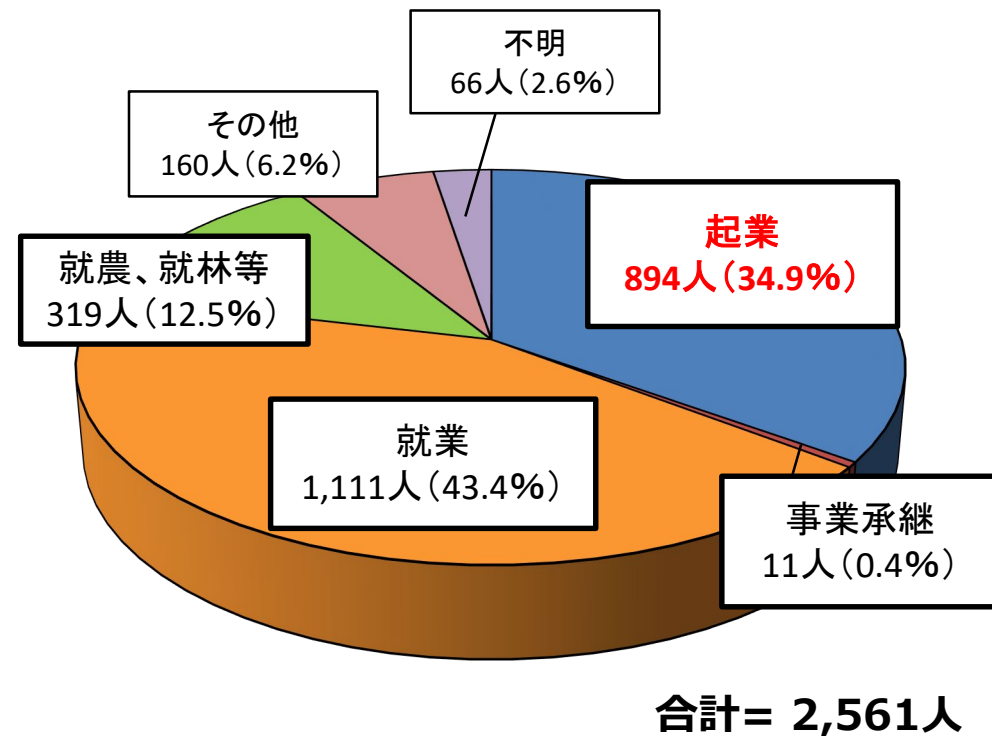
同一市町村内に定住した隊員の進路

任期終了直後、現在ともに同一市町村内に定住した者の約3分の1は起業。

【 任期終了直後 】



【 現 在 】



任期終了後定住した隊員の動向（起業・事業承継編）

起業

○飲食サービス業（古民家カフェ、農家レストラン 等）	1 5 5 名
○美術家（工芸含む）、デザイナー、写真家、映像撮影者	1 1 2 名
○宿泊業（ゲストハウス、農家民宿 等）	1 0 7 名
○6次産業（猪や鹿の食肉加工・販売 等）	8 0 名
○小売業（パン屋、ピザの移動販売、農作物の通信販売 等）	7 3 名
○観光業（ツアー案内、日本文化体験 等）	5 2 名
○まちづくり支援業（集落支援、地域ブランドづくりの支援 等）	4 3 名　ほか
	※準備中を含む

事業承継

1 1 名（酒造の承継、民宿の承継 等）

任期終了後定住した隊員の動向（就業・就農等編）

就業

○行政関係（自治体職員、議員、集落支援員等）	3 0 7 名
○観光業（旅行業・宿泊業等）	1 3 0 名
○農林漁業（農業法人、森林組合等）	8 7 名
○地域づくり・まちづくり支援業	7 6 名
○医療・福祉業	5 5 名
○小売業	4 9 名
○製造業	4 5 名
○教育業	3 8 名
○飲食業	3 5 名

ほか

就農・就林等

○農業	2 6 6 名
○林業	3 1 名
○畜産業	1 2 名
○漁業・水産業	5 名

ほか

※準備中・研修中を含む